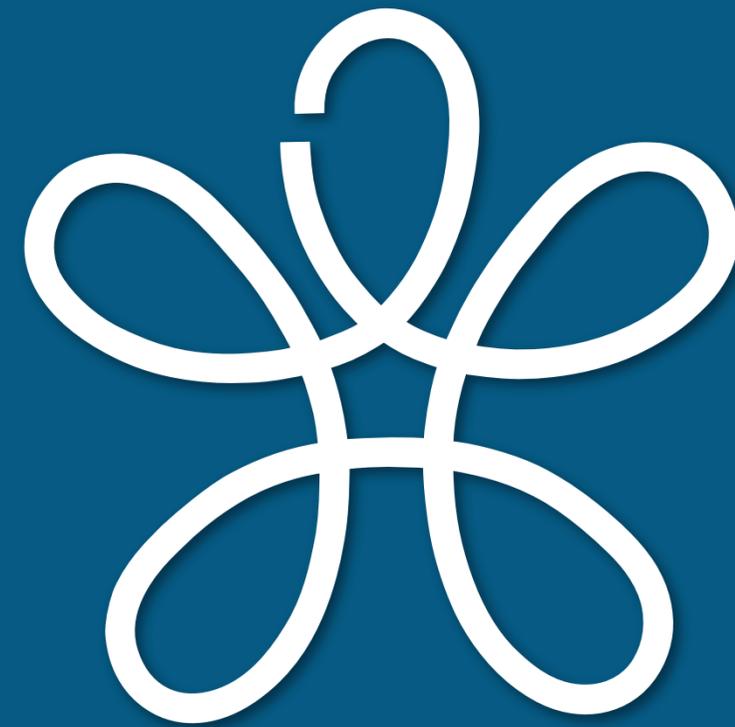


KINDAI ACTIVITIES



協力 近畿大学体育会本部
近畿大学文化会総務
附属施設近畿大学放送局
近畿大学体育会近大スポーツ編集部

<https://www.kindai.ac.jp/>

発行 近畿大学学生部／スポーツ振興センター
発行日 2019年12月21日

2019

KINDAI ACTIVITIES 2019

Contents

- 01 学長、スポーツ振興担当理事、学生部長挨拶
- 02 学生団体一覧
- 03 学友会連合会紹介及び中央執行委員会委員長挨拶
- 04 特集 星稜対談・注目選手・大学スポーツ協会UNIVAS CUP
- 08 体育会戦績一覧
- 48 文化会・独立団体等活動一覧
- 62 過去4年間の優勝件数(国際大会・全国大会)
- 63 全日本大会優勝戦績一覧(過去4年間)
- 64 在学生・卒業生のオリンピック・パラリンピック出場者および記録一覧
- 66 第74回国民体育大会戦績
- 68 クラブ学生のキャリア支援
- 69 WEBサイトの紹介
- 70 KINDAI ACTIVITIES 協力学生団体

※この冊子には、平成30年12月から令和元年11月末までに開催された競技結果を掲載しています。
また、全国大会出場以上、西日本大会および関西大会優勝以上の戦績を掲載しています。
リーグ戦のある団体については戦績を掲載しています。

表記の方法

例) 法学部 1年生 : 法1	■ 世界大会
経済学部 1年生 : 経済1	■ 全国大会
経営学部 1年生 : 経営1	■ 西日本大会・関西大会
理工学部 1年生 : 理工1	
建築学部 1年生 : 建築1	
薬学部 1年生 : 薬1	
文芸学部 1年生 : 文芸1	
総合社会学部 1年生 : 総社1	
国際学部 1年生 : 国際1	
農学部 1年生 : 農1	
生物理工学部 1年生 : 生物1	
大学院 1年生 : M1	
短期大学部 1年生 : 短大1	

※平成30年12月～平成31年3月の戦績は、旧学年次で表示しています。



学長 細井 美彦

本学の学生諸君が、母校の誇りを背負って、関西・日本、そして世界を舞台に活躍されていることは、本当にうれしく思っております。この成果は、クラブ活動に取り組む学生諸君の努力の賜物であるとともに、多くの支援して下さった方々のおかげであると深くお礼申し上げます。大学において、勉学のみならず課外活動も重要な学びであり、学生諸君の人間形成において重要な役割を果たすことは、現在の社会では深く理解される所です。

現在、大学スポーツを取り巻く状況が大きく変わろうとしております。2019年3月に「大学スポーツ協会(通称:UNIVAS)」が発足しました。これは、アメリカにある「全米大学協会(通称:NCAA)」をモデルにした日本版となります。本学も発足と同時に入会しており、さらなるスポーツ環境の充実をはかり、学生諸君の

飛躍を後押しできるものと考えております。

そして来年、2020年東京オリンピック・パラリンピックが開催されますが、本学の在学学生、卒業生の選手たちが日本中を盛り上げ、人々に夢や希望を与えてくれることを楽しみにしています。

学生諸君には、スポーツが人類の創造的な文化活動の一つであることを深く理解し、本学の創設者である世耕弘一先生が掲げられた「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人を育成することにある」という教育の目的にたがうことなき、すばらしい競技者そして優れた社会人となることを目指して頑張ってくださいと思います。

皆さんの奮闘をたたえ、今後の活躍を期待しています。



スポーツ振興担当理事 中島 茂

世界三大スポーツとは、オリンピック、サッカーワールドカップ、ラグビーワールドカップである。日本はゴールデン・スポーツイヤーを迎え、2019年ラグビーW杯、2020年東京オリンピック・パラリンピック、2021年にはワールドマスターズゲームズが関西で開催され、国際スポーツイベントが連続して開催される。

ラグビーW杯日本大会は日本の史上初の8強入り、日本全土を巻き込んだラグビーフィーバーは、未だ記憶に新しい。

東京オリンピック・パラリンピックには卒業生・現役合わせ10人を輩出する目標を設定しているが、アーティスティックスイミング日本代表に4人が決定し、アーチェリー、空手、競泳、ボクシング、水泳競技の飛込、陸上からの出場も期待されている。

大学スポーツの興隆が日本のスポーツ水準を高めるのは言うまでもないが、学生の本分を逸脱することなく、学業とクラブ活動の両立を果たし、自らのアイデンティティーを確固たるものにしてもらいたい。

「勝っておごらず、負けて腐らず」と言う言葉がある。本学の建学の精神である「人格の陶冶(とうや)」を具現化すべく、敗者となった時にどう振舞うかが大事で、勝者を称賛する品位のあるアスリートを目指してもらいたい。

2020年度も多くの近大アスリートが日本・世界の舞台で活躍されることを期待してやまない。



学生部長 渥美 寿雄

クラブ活動において活動されている学生の皆さんの真摯な努力に敬意を表するとともに、ねぎらいの言葉を送りたいと思います。また、これらの活動へのご指導、ご支援を賜りました皆様に厚く御礼申し上げます。

2019年の体育会は、合気道部、ならびに空手道部、水上競技部、陸上競技部、硬式野球部の所属部員が国際大会での優勝を勝ち取ったのははじめ、全国大会、地方大会において顕著な戦績、成果を収め、大いに活躍されました。いよいよ東京オリンピック開催まで1年を切りましたが、関連するクラブの皆さんには、近畿大学としての面目躍如の活躍を期待しております。また、学友会連合会、文化会、自治会、独立団体もそれぞれに、大学祭、展示会、発表会、競技会、公演、作品展、コンテスト、コンサートなど

様々な場で力を発揮して頂きました。これらの活動を通じて、学生の皆さんは、心身ともに成長し、本学の建学の精神である「人格の陶冶」をまさに体現しているものと確信しております。

このKINDAI ACTIVITIES 2019は、本年度のクラブ活動とその成果をまとめたものです。紙面を通じまして、その活動をご理解賜り、熱く、真剣に取り組む学生の姿を感じ取っていただければ幸いです。学生の皆さんの今後の健闘と、各クラブの更なる発展を願っております。諸兄諸姉には、今後ともご指導、ご高配のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

学生団体一覧

学友会連合会	
中央執行委員会	3
合同調査委員会	3
体育会クラブ(46団体)	
合気道部	8
アイスホッケー部	9
アメリカンフットボール部	9
居合道部	10
空手道部	10.11
弓道部	12
近大スポーツ編集部	13
剣道部	14
硬式庭球部	15
硬式野球部	16
ゴルフ部	17
サッカー部	18
少林寺拳法部	18
自動車部	19
柔道部	20.21
重量挙げ部	22
準硬式野球部	23
水上競技部	23.24
スキー競技部	25
相撲部	26.27
ソフトテニス部	27
卓球部	28
トライアスロン部	28
なぎなた部	29
日本拳法部	30
馬術部	30
バスケットボール部	31
バドミントン部	32
バレーボール部	32.33

ハンドボール部	33
フィギュアスケート部	34
フェンシング部	35
フライングディスク部	35
ボウリング部	36
ボクシング部	37
ボート部	38
洋弓部	39.40
ヨット部	41
ライフル射撃部	42
ラクロス部	43
ラグビー部	43
陸上競技部	44.45
レスリング部	45
ローラースケート部	46
ワンダーフォーゲル部	46
フットサル同好会	47

文化会クラブ(32団体)	
法学研究会	48
英語研究会	48
天文研究会	48
電気技術部	49
釣部釣友会	49
ユースホステラーズサークル	49
薬草研究会	50
考古学研究会	50
観光事業研究会	50
ローバースカウト部	51
潜水部	51
探検部	51
サイクリング部	52
囲碁将棋部	52

競技かるた部	52
茶道部茶心会	53
華道部	53
写真部	53
広告研究会	54
書道研究墨濤会	54
陶芸部	54
美術部心世紀会	55
鉄道研究会	55
演劇部霸王樹座	55
映画部	56
落語講談研究会	56
奇術部	56
軽音楽部音楽団	57
邦楽部	57
グリークラブ	57
交響楽団	58
ギターマンドリンクラブ	58

独立団体(6団体)	
英字新聞会	59
応援部	59
吹奏楽部	59
赤十字奉仕団	60
附属施設近畿大学放送局	60
新聞会	

学生健保共済会(1団体)	
学生健保共済会東大阪支部学生会	60

生駒祭	
大学祭実行委員会	61

学友会連合会

中央執行委員会



の貸し出し、広報部は全公認団体の情報宣伝活動の管理と把握、厚生部は全近畿大学生の福利厚生を増進を目的に活動、そして学術文化部は全公認団体の管理等をそれぞれ請け負っています。

来年度も全公認団体が円滑に活動でき、そして近畿大学生がより良い学生生活を送ることができるように日々邁進して活動してまいります。

我々、近畿大学学友会連合会中央執行委員会は、近畿大学生が充実した学生生活を送れる近畿大学にすることを目標とし、学術文化・体育文化の発展、福利厚生を増進を目的に活動しています。また、近畿大学にあるすべての公認団体が活動しやすいようにサポートを行っています。

学術文化の向上として、新入生入学直後に、勧誘BOXの設置や公認団体を紹介するサテライトスタジオを行ったことにより、新入生をはじめとするたくさんの学生にどのようなクラブが近畿大学にあるか知っていただくことができました。また、福利厚生活動として朝食キャンペーンを通年、近大クリーンプロジェクトを定期的に行いました。

学友会連合会中央執行委員会には6つの部局があり、会計部は全公認団体の予算の管理、事務局は発行文書や議事録作成を行い、庶務部は所有物品の管理と他団体へ

学友会連合会中央執行委員会委員長 柏谷 悠吾



平素は、近畿大学文化会、体育会クラブ活動に多大なるご理解、ご支援をいただきまして誠にありがとうございます。近畿大学の全公認団体を代表してお礼申し上げます。今年度も、文化会、体育会ともに素晴らしい結果を残すことができました。これも偏に皆様のおかげであると考えています。

近畿大学学友会連合会は、近畿大学内の全公認団体の統轄団体として、文化会、体育会の各クラブが活動を行いやすいように物品の貸し出し、情報宣伝活動の管理等を行っております。我々の活動が各クラブの発展に少しでも貢献できれば幸いです。今後も近畿大学の全公認団体が円滑に活動でき、各クラブの発展に繋がりますように学友会連合会一同、尽力していく次第でございますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

近畿大学学友会連合会合同調査委員会



私達、近畿大学学友会連合会合同調査委員会は、学生を代表する役員を独立した立場から選出する「選挙管理」と、公認団体が近畿大学生の学費から賄われている課外活動育成費を正しく使用しているかの監査や指導を行う「会計監査」の2つの活動を行っております。

公認団体の活動が近畿大学生のよりよい学生生活に還元されるよう、公認団体の活躍・発展のサポートに日々取り組んで参ります。

最初にお互いの印象を教えてください。

谷川「同じ高校から入ってきたことが嬉しく思うし、いい選手が入って良かったと思います」

竹谷「入学した時に色々教えてくれました。谷川さんは普段あまり1年生と話さないんですけど、多分自分に一番気にかけてくれたと思います」

谷川「それはある(笑)」

竹谷「はい、そんな感じですね(笑)」

野球を始めたきっかけは？

谷川「僕は小学3年の時に始めました。きっかけは、父親が野球をやっていたのでその影響です」

竹谷「自分も小学3年の時にクラブチームに入りました。きっかけは、お父さんとチームに入る前か



ら、野球を見たリ、キャッチボールをしていたので、その流れで入りました」

憧れのプロ野球選手は？

谷川「これは松井(秀喜)さんって言った方がいいですか？(笑)」

いえ、正直に(笑)

谷川「人間性も素晴らしいので、僕は結構松井さんが好きです。高校の林監督から、よく松井さんの話を聞かされて、すごい人だったって。監督が、スパイクの裏で

星稜 対談



谷川刀麻 (たにかわとうま) 1998年3月23日 石川県金沢市生まれ 176cm77kg. 右投左打. 背番号1. YouTubeが好き。

竹谷理央 (たけたにりお) 2000年8月31日 石川県小松市生まれ 173cm78kg. 右投左打. 背番号25. 甘いものが好き。

谷川刀麻 Toma Tanikawa 経営学部4年◎外野手

竹谷理央 Rio Taketani 経営学部1年◎外野手

ようと思いました」

では、谷川さん、大学4年間を振り返って、どうですか。

谷川「技術もそうですけど、精神面で成長した部分が一番大きかったと思います。この大学に入ったからこそ、そういう成長ができたと思うので、よかったですね」

昨年の秋、今年の秋に2度ベストナインを獲得して、結果はどうですか？

竹谷「そうですね、外野がすごくレベルが高くて、谷川さんと、ジャパンにも選ばれた竹村さんがいました。そのため試合にはなかなか出られなかったんですけど、2人の外野手を見て、いろんな勉強ができたと思いますし、これからは生かしていければいいなと思いま



士を落としたり、松井さんにとっても怒られたって言ってたんで聞いた？」

竹谷「聞きました(笑)」

谷川「そのくらい厳しい人と聞いていたので、ずっと松井さんが憧れてました」

松井さん以外だったら、自分はコーチの影響で、王貞治さんのバッティングの動画をずっと見ていて好きになりました」

近大に進学を決めた理由は？

谷川「僕は、近大の田中監督が、高校3年の時からずっと『来てくれないか』と声をかけてくださっていて、田中監督のところまで野球を続けたいと思い、近大に入ろうと思いました」

竹谷「自分は、違う学校の受験をされていて、そこは勉強が必要だったんですけど、最終の試験で落ちてしまった。どこの大学に行こうか迷った時に、田中監督から来てくれという電話をいただいていたと、林監督が言っていて、熱心に誘っていただいていたので、来

谷川さんは大学でキャプテンを務めていかがでしたか？

谷川「高校よりは難しさはなかったです。みんな野球が好きだったので、練習の時は、集中してやっていた。なので全然問題はなかったんですけど、チームの雰囲気が悪く、自分がどうしたらいいかっていうのは、ずっと最後まで悩みながらやっていました。口で言った方がいいのか、態度で示した方がいいのか、最後までわからなかったんですけど、わからないなりに務めたつもりでした」

今後の目標を教えてください。

谷川「僕は、ドラフトで指名漏れをして、悔しい思いをしました。その思いを忘れずに、春から東芝さんでお世話になるんですけど、2年後、プロの舞台に立てるようにしっかりと結果を出して、努力して、選ばれるような選手になりたいと思います」

竹谷「すごい4年生たちがいても、リーグ優勝できなかったの、ま

ず個人の成績よりも、しっかりと勝って、リーグ優勝に貢献できるように頑張りたいと思います」



Question!!

Q2 相手をうらやましいと思うところがある。

谷川 やっぱ顔っすね(笑)あとは周り親しんでるところも見るので、周りから愛されるところはうらやましいです。竹谷 自分は野球の能力が欲しいです。谷川さんはなんでもできるんで…野球以外ならサッカーも上手なんですよ！

Q3 女の子には優しい！

(写真撮影時)——指ハートして下さい。
谷川 え!? 恥ずっ(笑) 今どきすぎるやん!?
一同 爆笑
——女の子に優しいですか？
谷川 優しいですよ!!
竹谷 それは優しくしないとイケないですよ!!

Q4 来季、活躍するのは俺だ！

谷川 (社会人チームで)1年目からレギュラーを獲得して、クリーンアップを打てるような選手になりたいです。
竹谷 自分もクリーンアップに入って、チームの中心選手になりたいです。



文 橋崎真央 写真・レイアウト 久保蓮菜、角田いずみ

硬式野球部 村西良太選手

オリックス・バファローズ

硬式野球部の村西良太(経営4)が、10月17日に行われたプロ野球ドラフト会議で、オリックス・バファローズから3巡目で指名を受けた。近大では、現巨人の畠世周(平成29年3月卒)以来3年ぶりのプロ野球選手が誕生する。実学ホールではドラフト会議へ望む姿が一般公開された。指名された瞬間、村西良太(経営4)は満面の笑みを浮かべた。大きな一歩を踏み出した、その自信を噛み締めた。

プロへの道は安泰な道ではなかった。中学から高校への進学時に野球を続けるか迷ったという。高校時代は2番手投手。怪我にも悩まされた。肘痛により高校3年では登板機会も減ってしまう。大学でも1年秋に登板機会を勝ち取るも、怪我に苦しみその後マウンドにあがる機会は多くなかった。

それでも地道な努力を続けた。様々な練習の工夫を凝らし、コントロールが向上、球速もあがる。すると、3年の秋季リーグ戦で中継ぎとして成績を残す。神宮大会では149キロを記録するなど大きく成長。変則的なオーバー気味のサイドから放たれる速球は、打者にとって捉えづらい。奪三振率も高く、プロのスカウトにも目に止まるようになっていく。今年8月に舞洲で行われたオリックス・バファローズ2軍とのプロアマ交流戦では、プロを相手に5回1安打無失点に抑えるなど、十分に実力を発揮しアピールした。「あの時の試合が指名につながったのではないかと話した。

会見で、「プロに入って終わりではない。そこでなができるかが大切だと思う」と先を見据え、1年目から1軍で活躍することを誓った。



サッカー部 知念哲矢選手

FC琉球

サッカー部DF・知念哲矢(経営4)のFC琉球(J2)加入が決定した。沖縄県出身の知念が、沖縄の地でプロとしての第一歩を踏み出す。FC琉球・樋口靖洋監督も惚れ込んだ人材だ。沖縄をサッカーで盛り上げ、恩返ししたいと語った知念の思いに迫った。

高校時代は長崎総合科学大学附属高校でサッカーと真剣に向き合い、全国大会に出場した実績を持つ。自身のストロングポイントは対人の強さと左足のキック。さらに2019年度はチームトップタイ記録となる2019年リーグ戦で6得点という結果も残している「点を取れるDF」である。互いに切磋琢磨した仲間の存在が刺激になったという知念は、昨年度FC岐阜に加入が決まった栗飯原尚平選手がプロサッカー選手として活躍している姿を見て、具体的にプロを目指し始めたという。ここがゴールではない。新たなスタートラインに立った。

夏にFC琉球の練習に参加して、監督からも支持を得て手応えをつかんだ。後期リーグを視察に訪れたのはスカウトではなく、驚くべきことに、樋口監督だった。その試合の翌日にオファーが届いたという。監督が直々に知念のプレーに惚れ込んだと言っても過言ではない。

開幕戦スタメン出場、年間5得点、全試合フル出場という高い目標を掲げたプロフェッショナルは、生まれ育った地で、少年少女の心震わすヒーローとなる。少年時代に見たプロサッカー選手という名の英雄になったのである。近大からプロへ、新たな歴史が、近大に残された。



大学スポーツ協会 競技横断 大学対抗戦「UNIVAS CUP 2019-20」 (2019.12.05 23:00現在)



総合順位

順位	大学名	ポイント
1	早稲田大学	7,313
2	日本体育大学	5,589
3	東海大学	4,595
4	近畿大学	3,147
5	山梨学院大学	2,865
6	福岡大学	2,635
7	大阪体育大学	2,519
8	立命館大学	2,367
9	関西大学	2,208
10	東洋大学	2,203

地区別ポイント獲得数(近畿地区)

順位	大学名	ポイント
1	近畿大学	3,147
2	大阪体育大学	2,519
3	立命館大学	2,367
4	関西大学	2,208
5	天理大学	1,055
6	大阪工業大学	1,000
7	龍谷大学	923
8	京都産業大学	759
9	武庫川女子大学	489
10	甲南大学	297

*関西学院大学、同志社大学はUNIVAS未加入

近畿大学獲得ポイント内訳

開催期間	競技	大会名	獲得ポイント	獲得団体
2019年6月10日~16日	野球	全日本大学野球選手権大会	600	工学部硬式野球部
2019年6月15日~16日	アーチェリー	全日本学生アーチェリー王座決定戦	800	洋弓部
2019年8月7日~18日	テニス	全日本学生テニス選手権大会	480	硬式庭球部
2019年8月11日	なぎなた	全日本学生なぎなた選手権大会	80	なぎなた部
2019年9月6日~14日	水泳	日本学生選手権水泳競技大会(競泳)	477	水上競技部
本戦:2019年9月21日~22日 決勝戦:2019年9月28日	フライングディスク	全日本大学アルティメット選手権大会	160	フライングディスク部
2019年9月28日~29日	柔道	全日本学生柔道体重別選手権大会	80	柔道部
2019年10月31日~11月1日	ゴルフ	信夫杯争奪日本大学ゴルフ対抗戦	20	ゴルフ部
2019年11月10日	空手	全日本大学空手道選手権大会	350	空手道部
2019年11月25日~12月1日	バレーボール	全日本バレーボール大学男女選手権	100	バレーボール部
2019年12月9日~16日	バスケットボール	全日本大学バスケットボール選手権大会	(未実施)	バスケットボール部
2020年2月24日~27日	スキー	全日本学生スキー選手権大会	(未実施)	スキー競技部
総獲得ポイント数			3,147	

合気道部



第38回関西学生合気道新人競技大会

個人 女子 乱取り競技	準優勝	田中 亜優美(文芸2)
	3位	井ノ口 希(建築2)
個人 男子 演武競技対武器	準優勝	前原 匠吾(理工2)
		新庄 真樹(理工2)
個人 女子 演武競技対武器	準優勝	田中 亜優美(文芸2)
		井ノ口 希(建築2)
個人 男女 演武競技	優勝	井ノ口 希(建築2)
		中井 諒祐(経済2)

第51回春季東日本学生合気道競技大会

団体 男子 乱取り競技	優勝
女子 乱取り競技	優勝
個人 女子 乱取り競技	準優勝
個人 男子 演武競技対武器の部	優勝
	田中 亜優美(文芸3)
	田中 瑞暉(法4)
個人 女子 演武競技対武器の部	3位
	田中 亜優美(文芸3)
	井ノ口 希(建築3)
個人 男子 演武競技対徒手の部	準優勝
	中井 諒祐(経済3)
	長瀬 光毅(法3)

第39回関西学生合気道競技大会

団体 女子 乱取り	3位
個人 男女混合 演武	準優勝
	橋本 あかり(法3)
	中井 諒祐(経済3)
個人 男子 対武器演武	3位
	石松 智貴(法4)
	田中 瑞暉(法4)

2019合気道世界選手権大会

団体 乱取り	3位
個人 男子 短刀十七本競技	優勝
	石松 智貴(法4)
団体 乱取り昭道館BLUE	優勝
個人 男子 乱取り	3位
	石松 智貴(法4)
個人 女子 自由演技	3位
	田中 亜優美(文芸3)

第26回東日本学生合気道競技新人大会

団体 混合	3位
個人 女子 乱取り競技	優勝
	筋原 愛子(建築2)
男子 演武競技	優勝
	大門 亮嗣(法1)
	元木 将人(法2)
女子 演武競技	優勝
	筋原 愛子(建築2)
	上徳 麗音(国際1)

第50回全日本学生合気道競技大会

団体 女子 乱取り競技	3位
個人 男子 乱取り競技	3位
	石松 智貴(法4)
個人 女子 乱取り競技	優勝
	田中 亜優美(文芸3)
個人 男子 演武競技 対武器の部	優勝
	石松 智貴(法4)
	田中 瑞暉(法4)
個人 女子 演武競技 対武器の部	優勝
	井ノ口 希(建築3)
	筋原 愛子(建築2)

アイスホッケー部



第66回関西学生アイスホッケーリーグ

団体 男子 1部B 4位



アメリカンフットボール部



2019年度関西学生アメリカンフットボール秋季リーグ戦

団体 男子 6位



居合道部



第36回西日本学生居合道演武大会

団体 男子 敢闘賞 川原 温(文芸2)
敢闘賞 雑賀 太一(農1)

西日本学生居合道選手権大会

優秀演武賞 雑賀 太一(農1)

空手道部



KARATE1シリーズAザルツブルグ

個人 女子 組手+68kg 準優勝 齊藤 綾夏(経営4)
個人 女子 組手-61kg 準優勝 久住呂 有紀(経営1)

第1回アジア大学空手道選手権大会

個人 男子 組手-67kg級 優勝 小崎 友基(経営2)
組手-84kg級 優勝 安藤 大騎(経営4)

第18回アジアカデットジュニア&U-21空手道選手権大会

個人 男子 -67kg級 優勝 小崎 友基(経営2)

第53回関西学生空手道個人選手権大会

個人 男子 組手-60kg級 優勝 南 友之輔(経営1)
準優勝 鴨川 晃次朗(経営3)
組手-67kg級 優勝 中野 大輝(経営3)
準優勝 大滝 隆成(経営3)
3位 加藤 拓(経営1)
組手+75kg級 優勝 安藤 大騎(経営4)
準優勝 久保 悠大(経営3)
組手-75kg級 優勝 立花 彪貴(経営3)
準優勝 森 浩人(経営1)
3位 川島 賢人(経営3)
女子 組手-55kg級 優勝 中山 雅深(経営2)
準優勝 三井 慧鈴(経営2)
3位 藤田 純里(経営4)
組手-50kg級 3位 大西 杏奈(経営2)
組手+61kg級 準優勝 日下部 萌笑(経営4)
組手-61kg級 準優勝 久住呂 有紀(経営2)

第57回西日本大学空手道選手権大会(団体)

団体 男子 優勝
団体 女子 3位

第9回東アジアシニア空手道選手権大会

個人 男子 組手+84kg級 優勝 安藤 大騎(経営4)
組手-75kg級 3位 立花 彪貴(経営3)



2019年KARATE1シリーズA モントリオール

個人 男子 -67kg級 優勝 小崎 友基(経営2)

第63回全日本学生空手道選手権大会

個人 男子 組手 準優勝 立花 彪貴(経営3)

第16回アジア空手道選手権大会

団体 男子 3位 安藤 大騎(経営4)

第11回関西学生空手道オープントーナメント

個人 男子 シニア 準優勝 北村 翼(経営4)
3位 多田 琴音(経営3)
女子 シニア 準優勝 中野 あさひ(経営2)
男子 エクセレント 優勝 中野 大輝(経営3)
準優勝 立花 彪貴(経営3)
3位 鴨川 晃次朗(経営3)

第62回関西大学空手道選手権大会

団体 男子 優勝

第63回全日本大学空手道選手権大会

団体 男子 3位
女子 ベスト8



弓道部



第69回三十三間堂大的全国大会

個人 男子 遠的(成年男子の部) 5位(入賞) 河野 貴昭(法2)

第63回関西学生弓道選手権大会

団体 男子 3年連続13回目 優勝

第67回全日本学生弓道選手権大会

団体 男子 準優勝・射道優秀賞

2019年度関西学生弓道リーグ戦

団体 女子 2部優勝 1部昇格
 男子 2部優勝 1部昇格
 個人 男子 皆中賞 山口 勇星(法3)

65回東西学生弓道選抜対抗試合

個人 男子 西軍3年ぶり14回目 優勝 草野 孝寛(法1)
 藤井 惇央(法4)

近大スポーツ編集部



第56号 キンスポ2018年12月7日号



第57号 キンスポ2019年4月1日号



第58号 キンスポ2019年7月1日号



増刊号 2019年8月24日号



第59号 キンスポ2019年9月30日号

剣道部



第13回全日本学生剣道オープン大会

個人 男子 3段以上の部 3位 竹内 大登(法1)
個人 女子 3段以上の部 ベスト16 玉置 万優(法3)

第67回関西学生剣道選手権大会

個人 男子 優勝 菅原 怜央(法3)
準優勝 山中 彰人(法2)
優秀選手賞 高山 裕貴(法2)



第64回西日本学生剣道大会

団体 男子 優秀選手賞 菅原 怜央(法3)

第34回西日本女子学生剣道大会

団体 女子 優秀選手賞 玉置 万優(法4)

第11回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会

団体 女子 ベスト8 玉置 万優(法4)

第67回全日本学生剣道優勝大会

団体 男子 ベスト16

第38回全日本女子学生剣道優勝大会

団体 女子 ベスト16

第32回関西学生剣道新人大会

団体 男子 優勝

硬式庭球部



平成30年度関西学生新進テニストーナメント

個人 男子 シングルス ベスト4 合田 健人(経営3)

2019関西学生春季テニストーナメント

個人 男子 シングルス ベスト4 松本 樹(経営4)
シングルス ベスト4 松田 龍樹(経営2)
ダブルス ベスト4 中屋敷 勇人(経営1)
河野 甲斐(経営1)

第94回毎日オープンテニス選手権大会

個人 男子 シングルス 準優勝 西岡 航(経営4)
ダブルス 準優勝 簗田 司(経営2)
椎名 遥(経営2)

2019年度全日本学生テニス選手権大会

個人 男子 シングルス 3位 松田 龍樹(経営2)
ダブルス 3位 西岡 航(経営4)
田口 涼太郎(経営1)

2019年度関西学生テニス選手権大会

個人 男子 ダブルス 1位 西岡 航(経営4)
恒松 優也(経営4)
個人 男子 シングルス 1位 松本 樹(経営4)

第94回三菱全日本テニス選手権大会西日本大会

個人 男子 シングルス 2位 田口 涼太郎(経営1)

第94回三菱全日本テニス選手権大会東日本大会

個人 男子 シングルス 2位 河野 甲斐(経営1)

令和元年度関西大学対抗テニスリーグ戦

団体 男子 2年連続優勝

2019年度全日本大学対抗テニス王座決定試合

団体 男子 4位



硬式野球部



2019年度春季リーグ戦

団体 男子 2位
 100安打達成 竹村 陸(経営4)
 ベストナイン 佐藤 輝明(経営3)

2019年度侍ジャパン

個人 男子 選出 竹村 陸(経営4)

第26回大学野球関西オールスター

団体 男子 関西学生野球連盟代表 優勝 鷺崎 淳(経営4)
 山川 見汰(経営4)
 谷川 刀麻(経営4)
 村西 良太(経営4)
 井町 大生(経営3)



2019年度春季チャレンジリーグ

団体 男子 優勝
 個人 男子 最優秀選手賞 保坂 大河(経営2)

第43回大学日本代表(日米大学野球選手権大会)

団体 男子 1名選出 優勝 竹村 陸(経営4)

2019年度秋季リーグ戦

団体 男子 2位
 ベストナイン 竹村 陸(経営4)
 ベストナイン 谷川 刀麻(経営4)

2019年度秋季チャレンジリーグ

団体 男子 優勝
 個人 男子 最優秀選手賞 小畑 廉(経営2)



ゴルフ部



平成31年度関西学生男子春季2部校学校対抗戦

団体 男子 優勝 1部昇格
 最優秀選手賞 板東 篤司(経営4)

2019関西学生男子春季1部校学校対抗戦

団体 男子 4位

第56回全国大学ゴルフ対抗戦

団体 男子 9位

第73回日本学生ゴルフ選手権競技

個人 男子 9位T 林元 将崇(経営3)

令和元年度関西学生男子秋季1部校学校対抗戦

団体 男子 2位
 最優秀選手賞 佐々木 寿来(経営4)

令和元年度関西学生女子秋季1部校学校対抗戦

団体 女子 6位



サッカー部



関西選抜選出

個人 男子 関西選抜選出 丸岡 悟(経営3)
川浪 龍平(経営3)
川畑 隼人(経営3)

第97回関西学生サッカーリーグ戦

団体 男子 8位



少林寺拳法部



2018年度関西学生新人大会

個人 男子 運用法中量級(2連覇) 1位 池上 慶輔(法2)
運用法中量級 2位 大塚 光一(建築3)
運用法重量級 ベスト8 植田 恭博(理工2)

第53回少林寺拳法全日本学生大会

個人 男子 立会評価法 中量級 ベスト8 池上 慶輔(法3)
女子 立会評価法 中量級 ベスト16 小南 帆風(経営3)

自動車部



第1回全関西学生ジムカーナ選手権大会

団体 男子 3位
個人 男子 準優勝 南出 大輝(理工2)

第2回全関西学生ジムカーナ選手権大会

団体 男子 4位
個人 男子 3位 南出 大輝(理工3)



柔道部(男子)



2019年度関西学生柔道優勝大会

団体 男子 5位

2019年度全日本学生柔道優勝大会

団体 男子 ベスト16

2019年度近畿ジュニア柔道体重別選手権大会

個人 男子 90kg級 3位 長原 侑矢(経営2)

第38回関西学生柔道体重別選手権大会

団体 男子	準優勝	
個人 男子 66kg級	準優勝	川瀬 翔(経営3)
	優勝	羽山 健太(経営4)
73kg級	準優勝	烏野 丈一郎(経営4)
	3位	近藤 魁斗(経営3)
90kg級	3位	佐藤 友哉(経営4)
100kg級	準優勝	岡野 峻法(経営3)
	3位	小守 健将(経営2年)
100kg超級	準優勝	佐藤 貴成(経営3)

2019年度JOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニア柔道体重別選手権大会

個人 男子 90kg級 5位 長原 侑矢(経営2)

第38回全日本学生柔道体重別選手権大会

個人 男子 66kg級 ベスト8 羽山 健太(経営4)

第16回湊谷杯全国学生柔道体重別選手権大会

個人 男子 73kg級	3位	及川 寛至(経営1)
81kg級	優勝	谷所 郁海(経営2)
90kg級	優勝	藪田 豪樹(経営2)
100kg級	優勝	長原 侑矢(経営2)
100kg超級	3位	近藤 樹(経営2)
100kg超級	3位	伊藤 大輔(経営1)



柔道部(女子)



第27回関西学生女子柔道優勝大会

団体 女子 準優勝

2019年度近畿女子ジュニア柔道体重別選手権大会

個人 女子 優勝 吉峰 美母絵(経営1)
準優勝 長谷川 瑞紀(経営1)

第31回関西学生女子柔道体重別選手権大会

個人 女子 78kg級 優勝 長谷川 瑞紀(経営1)
78kg超級 優勝 吉峰 美母絵(経営1)

2019年度JOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニア柔道体重別選手権大会

個人 女子 78kg級 3位 長谷川 瑞紀(経営1)
78kg超級 準優勝 吉峰 美母絵(経営1)

第35回全日本学生柔道体重別選手権大会

個人 女子 78kg超級 3位 吉峰 美母絵(経営1)



重量挙げ部



第66回関西学生ウエイトリフティング選手権大会

団体 男子 2位

第35回関西学生選抜ウエイトリフティング選手権大会

個人 男子 55kg級トータル 2位 村松 将伍(法2)
 61kg級トータル 3位 下山 唯一(法1)
 73kg級トータル 1位 渡邊 海(法3)
 73kg級トータル 2位 藤堂 翔太(法2)
 73kg級トータル 5位 齋藤 駿介(法4)
 89kg級トータル 3位 山本 一翔(法3)
 102kg級トータル 2位 越智 隆太(法4)
 +109kg級トータル 2位 北村 将記(法1)



第65回全日本学生ウエイトリフティング個人選手権大会

個人 男子 9位 渡邊 海(法3)

第58回西日本学生ウエイトリフティング選手権大会

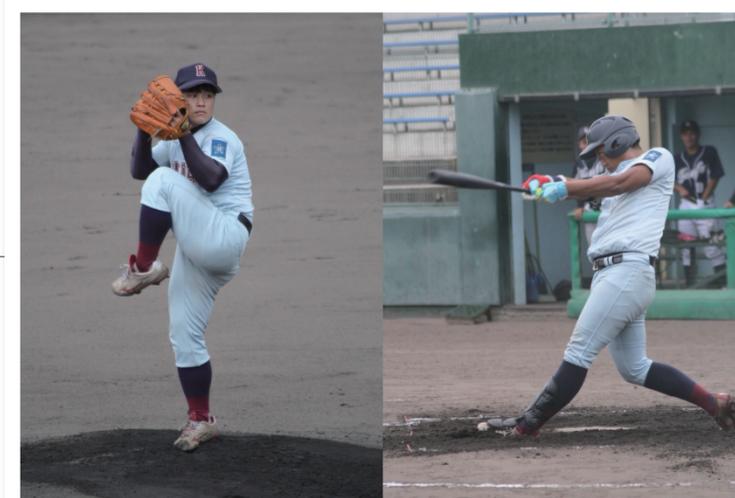
個人 55kg級トータル 4位 松村 将伍(法2)
 73kg級 4位 渡邊 海(法3)

第55回西日本学生新人ウエイトリフティング選手権大会

個人 男子 73kg級トータル 4位 佐古 忠仁(法1)
 +109kg級 2位 北村 将記(法1)



準硬式野球部



2019年度近畿六大学準硬式野球春季リーグ戦

団体 男子 3位

第71回全日本大学準硬式野球選手権大会

団体 男子 ベスト8

令和元年度近畿六大学準硬式野球秋季リーグ戦

団体 男子 3位

水上競技部



第35回日本パラ水泳選手権大会

個人 女子 S9 100mバタフライ(大会新) 1位 一ノ瀬 メイ(経営4)
 SM9 200m個人メドレー 1位 一ノ瀬 メイ(経営4)

第35回コナミオープン水泳競技大会

個人 男子 50m平泳ぎ 3位 高田 大志(経営2)

第41回関西学生春季室内選手権水泳競技大会

個人 男子 50m自由形 1位 大会新 綾戸 治紀(経営3)
 50m背泳ぎ 2位 大会新 西川 慧(経営2)
 女子 50m自由形 1位 高嶋 ひなの(経営1)

2019年度日本室内選手権飛込競技大会

個人 女子	1m飛板飛込	1位	宮本 葉月(経営1)
	シンクロナイズド3m	1位	宮本 葉月(経営1)
	3m飛板飛込	2位	宮本 葉月(経営1)
男子	シンクロ高飛込	2位	西田 玲雄(経営1)

第95回日本選手権水泳競技大会

個人 男子	400m個人メドレー	2位	井狩 裕貴(経営1)
	50m平泳ぎ	7位	高田 大志(経営3)
	200m背泳ぎ	6位	井野 竜佳(経営2)
	400m自由形	4位	井本 元汰(経営3)
	1500m自由形	8位	菖池 竜輝(経営1)

第7回関西学生選手権水泳競技大会

個人 男子	50m自由形	1位	塚口 弘之(経営4)
	200m自由形	1位	井本 元汰(経営3)
	1500m自由形	1位	種村 颯太(経営2)
	200m背泳ぎ	1位	平野 柊生(経営1)
	200m平泳ぎ	1位	若山 大輝(経営2)
	200mバタフライ	1位	平野 柊生(経営1)
	400m個人メドレー	1位	田中 健仁(経営1)
女子	100m自由形	1位	高嶋 ひなの(経営4)
	100m背泳ぎ	1位	柳 あかね(文芸4)
	200m背泳ぎ	1位	松浦 可苗(経営3)
	200mバタフライ	1位	五島 実咲(経営1)
	200m個人メドレー	1位	神崎 百恵(経営3)
	400m個人メドレー	1位	神崎 百恵(経営3)
	100m×4フリーリレー	1位	
	200m×4フリーリレー	1位	

2019年度ジャパンオープン

個人 男子	400m個人メドレー	優勝	井狩 裕貴(経営1)
-------	------------	----	------------

2019年度FINA 飛込グランプリ(スペイン大会)

個人 女子	シンクロ飛込	3位	宮本 葉月(経営1)
-------	--------	----	------------

第30回ユニバーシアード競技大会

個人 男子	400m個人メドレー	優勝	井狩 裕貴(経営1)
-------	------------	----	------------

第18回FINA世界水泳選手権大会(アーティスティックスイミング)

団体 女子	チームテクニカルルーティーン	4位	安永 真白(経営2)	木島 萌香(法2)
	チームフリールーティーン	4位	安永 真白(経営2)	木島 萌香(法2)

第93回関西学生選手権水泳競技大会

団体 男子		優勝	
女子		優勝	
個人	200m自由形	1位	井本 元汰(経営3)
	400m自由形	1位	菖池 竜輝(経営1)
	1500m自由形	1位	菖池 竜輝(経営1)
	100m背泳ぎ	1位	井野 竜佳(経営2)
	200m背泳ぎ	1位	井野 竜佳(経営2)
	100m平泳ぎ	1位	高田 大志(経営3)
	100mバタフライ	1位	藤山 敦司(経営4)
	200m個人メドレー	1位	井狩 裕貴(経営1)
	400m個人メドレー	1位	井狩 裕貴(経営1)
	400mフリーリレー	1位	
	800mフリーリレー	1位	
	400mメドレーリレー	1位	
個人 女子	100m背泳ぎ	1位	柳 あかね(文芸4)
	200m背泳ぎ	1位	柳 あかね(文芸4)
	100m平泳ぎ	1位	水野 美鈴(経営1)
	200mバタフライ	1位	五島 実咲(経営1)
	200m個人メドレー	1位	神崎 百恵(経営3)
	400m個人メドレー	1位	神崎 百恵(経営3)
	400mメドレーリレー	1位	

第95回日本学生選手権水泳競技大会

団体 男子	22年ぶり	3位	
個人 男子	400m自由形	3位	井本 元汰(経営3)
	1500m自由形	3位	菖池 竜輝(経営1)
	200m背泳ぎ	2位	井野 竜佳(経営2)
	100m平泳ぎ	2位	高田 大志(経営3)
	200m個人メドレー	1位	井狩 裕貴(経営1)
	400m個人メドレー	1位	井狩 裕貴(経営1)
男子	10mシンクロ飛込	1位	西田 玲雄(経営1)
女子	高飛込	2位	宮本 葉月(経営1)
女子	1m飛板飛込	1位	宮本 葉月(経営1)
女子	3mシンクロ飛込	2位	宮本 葉月(経営1)
女子	AS学校対抗	2位	
女子	ASソロ	1位	安永 真白(経営2)



スキー競技部



第97回全日本スキー選手権大会

個人 男子	スーパー大回転	優勝	若月 隼太(経営2)
	大回転	3位	若月 隼太(経営2)

第92回全日本学生スキー選手権大会

団体 男子	1部	8位	
個人 男子	スーパー大回転	2位	高山 慎太郎(経営1)



第89回全関西学生スキー選手権大会

団体 男子	通算50回目 10連覇	優勝	
個人 男子	大回転	1位	森田 智也(経営1)
	大学対抗大回転	1位	高山 慎太郎(経営1)
		2位	寺島 瑛介(経営1)
	大学対抗回転	3位	河野 明日斗(経営1)
	30kmフリー	2位	三浦 竜成(経営2)
		3位	小笠原 航洋(経営3)
	ノルディックコンバインドリザルト5km	2位	栗田 将喜(経営2)
	ノルディックコンバインドリザルト10km	1位	栗田 将喜(経営2)
	10kmCL	3位	小笠原 航洋(経営3)
	スペシャルジャンプオフシャルリザルト	2位	栗田 将喜(経営2)
	4×7.5kmリレー	1位	

2019FIS野沢温泉カップ

個人 男子	大回転	2位	若月 隼太(経営3)
	回転	3位	若月 隼太(経営3)

相撲部



2018年度西日本学生相撲連盟 表彰

団体 男子 最優秀団体賞
個人 男子 最優秀選手賞 元林 健治(経営4)

第38回全日本大学選抜相撲 宇和島大会

団体 男子 3位
個人 男子 ベスト8 谷岡 偉志郎(経営4)

第59回全国大学選抜相撲宇佐大会

団体 男子 ベスト8
個人 男子 ベスト16 長内 孝樹(経営3)

第1回全日本相撲個人体重別選手権大会

個人 男子 中量級 3位 谷岡 伊織(経営2)
軽重量級 優勝 長内 孝樹(経営3)

第57回全国選抜大学実業団対抗相撲和歌山大会

個人 男子 3位 山口 怜央(経営3)
個人 男子 ベスト16 長内 孝樹(経営3)



第69回西日本学生相撲新人選手権大会

団体 男子 10年連続43回目 優勝
個人 優勝 藤澤 詩音(経営1)
準優勝 津田 鷹秀(経営1)
3位 小原 潤(経営1)

第93回西日本学生相撲選手権大会

団体 男子 優勝
個人 準優勝 山口 怜央(経営3)
3位 長内 孝樹(経営3)
3位 渡辺 拓(経営3)

第79回西日本選抜学生相撲大会

団体 男子 優勝
個人 優勝 神崎 大河(経営2)
準優勝 川端 亮介(経営4)

第9回全日本大学選抜相撲 金沢大会

団体 男子 3位
ベスト8 長内 孝樹(経営3)

第44回西日本学生相撲個人体重別選手権大会

個人 男子 65kg未満級 優勝 木村 真海(経営1)
100kg未満級 優勝 藤澤 詩音(経営1)
115kg未満級 優勝 長内 孝樹(経営3)
135kg未満級 優勝 山口 怜央(経営3)
135kg以上級 優勝 梅木 竜治郎(経営2)
無差別級 優勝 谷岡 偉志郎(経営4)

第54回全日本大学選抜相撲 十和田大会

団体 男子 準優勝
個人 男子 優勝 神崎 大河(経営2)

第67回全国選抜大学・実業団相撲 刈谷大会

団体 男子 ベスト8
ベスト16 神崎 大河(経営2)

第44回全国学生相撲個人体重別選手権大会

個人 男子 135kg未満級 優勝 山口 怜央(経営3)
3位 中西 翔(経営4)
135kg以上級 3位 梅木 竜治郎(経営2)
100kg未満級 準優勝 谷岡 伊織(経営2)
3位 藤澤 詩音(経営1)

第23回世界相撲選手権大会

個人 男子 軽重量級(115kg未満) 準優勝 長内 孝樹(経営3)

第97回全国学生相撲選手権大会

団体 男子 ベスト8
個人 男子 準優勝 谷岡 偉志郎(経営4)
ベスト16 梅木 竜治郎(経営2)

ソフトテニス部



2019関西学生ソフトテニス春季リーグ戦

団体 男子 4位

関西学生ソフトテニス秋季リーグ戦

団体 男子 2位

R1年度近畿六大学ソフトテニス大会

団体 男子 優勝
個人 男子 優勝 久山 隆希(経営2)
亀田 隆介(短大1)
個人 男子 準優勝 吉川 航平(経営2)
西田 祐弥(経営4)

西日本学生ソフトテニス選手権大会

個人 男子 シングルス 3位 梶谷 司(経営4)



卓球部



第61回関西学生卓球新人大会

団体 男子 近畿大学Aチーム 優勝
 個人 男子 シングルス 優勝 岸田 竜輝(経営1)
 3位 太田 周志(経営2)
 団体 女子 近畿大学Bチーム ベスト8

2019年度関西学生卓球秋季リーグ戦

団体 男子2部 優勝
 女子1部 6位

2019年度関西学生卓球選手権大会

個人 男子 シングルス ベスト4 高橋 学斗(経営4)
 女子 ベスト8 高橋 優花(経営3)
 男子 ベスト8 金光 航平(経営2)
 岸田 竜輝(経営1)
 女子 ベスト8 高橋 優花(経営3)
 海津 天音(経営2)

トライアスロン部



第31回蒲郡オレンジトライアスロン大会(近畿学生トライアスロン選手権)

個人 男子 スタンダード 24歳以下男子1位 門出 雅彦(理工4)
 24歳以下男子3位 橋本 悠輝(理工3)
 スプリント 20歳以上男子1位 谷本 悠磨(理工3)

2019近畿学生トライアスロン選手権

団体 3位
 個人 男子 3位 橋本 悠輝(理工3)

2019日本学生トライアスロン選手権 観音寺大会

団体 11位

なぎなた部



第38回関西学生なぎなた選手権大会

個人 女子 演技競技 段外の部 2位 小山 紗里奈(建築2)
 糸田 理子(建築2)
 女子 試合競技 段外の部 1位 稲本 帆香(文芸2)

第58回全日本学生なぎなた選手権大会

団体 男子 近畿大学Aチーム 優勝
 個人 女子 ベスト8 奥 彩乃(建築3)

第35回関西学生なぎなた新人戦大会

個人 男子 演技競技 段外の部 2位 大崎 涼真(総社1)
 阪本 大心(総社1)
 演技競技 段外の部 3位 金丸 和哉(建築2)
 中西 翔馬(文芸1)
 個人 男子 試合競技 3位 大崎 涼真(総社1)
 女子 段外の部 1位 稲本 帆香(文芸2)
 2位 山下 恵未莉(建築2)

第44回西日本学生なぎなた選手権大会

個人 男子 試合競技 3位 阪本 大心(総社1)



日本拳法部



第23回西日本学生拳法選手権大会

団体 男子 準優勝 1部昇格

第44回日本拳法龍峰杯優勝大会

個人 男子 初段 3位 大山 達也(文芸3)

第30回洪游杯・日本拳法ジャパンオープン

団体 男子 ベスト8

馬術部



第18回杉谷馬事公苑馬術大会(スプリング大会)

個人 女子 グランプリアマゾネス 11位 多田 智香子(理工3)

第18回杉谷馬事公苑馬術大会(スプリング大会)

個人 女子 グランプリアマゾネス 11位 多田 智香子(理工3)

第55回西日本障害飛越馬術大会

個人 女子 小障害飛越B 7位 多田 智香子(理工3)
小障害飛越B 9位 鈍渡 健(経営4)

バスケットボール部



第46回関西学生バスケットボール選手権大会

団体 男子 2位
敢闘賞 カロンジ パトリック(経営2)
優秀選手賞 濱田 貴流馬(経営4)
得点王 カロンジ パトリック(経営2)
リバウンド王 カロンジ パトリック(経営2)

2019関西学生バスケットボールリーグ戦

団体 男子 2位
得点王 カロンジ パトリック(経営2)
リバウンド王 カロンジ パトリック(経営2)
敢闘賞 カロンジ パトリック(経営2)
優秀選手賞 濱田 貴流馬(経営4)

第69回西日本学生バスケットボール選手権大会

団体 男子 2年連続6回目 優勝
最優秀選手賞 今村 拓夢(経営4)
得点王 今村 拓夢(経営4)
優秀選手賞 濱田 貴流馬(経営4)
アシスト王 濱田 貴流馬(経営4)
リバウンド王 カロンジ パトリック(経営2)



バドミントン部



2019年度関西学生バドミントン春季リーグ戦

団体 男子 準優勝

2019年度関西学生バドミントン選手権大会

個人 男子 ダブルス 3位 馬場 浩市(経営4)
松尾 涼平(経営4)

第59回西日本学生バドミントン選手権大会

団体 男子 3位

バレーボール部



第71回全日本バレーボール大学男子選手権大会

団体 男子 ベスト8

2019年度関西大学バレーボール連盟春季リーグ戦

団体 男子 3位

個人 サーブブレイブ賞 森 愛樹(経営3)
ベストリベロ賞 森 愛樹(経営3)
スパイク賞 庄司 練(経営4)

第61回近畿6人制バレーボール総合男子選手権大会

団体 男子 3位

2019年度関西大学バレーボール連盟秋季リーグ戦

団体 男子 優勝

最優秀選手賞 庄司 練(経営4)
スパイク賞 庄司 練(経営4)
ベストリベロ賞 森 愛樹(経営3)
ベストセッター賞 中野 俊(経営2)

2019年度関西バレーボール大学男女選手権大会

団体 男子 優勝



ハンドボール部



2019関西学生ハンドボール春季リーグ

団体 男子 10位

2019関西学生ハンドボール秋季リーグ

団体 男子 優勝 1部昇格



フィギュアスケート部



第91回日本学生氷上競技選手権大会

個人 男子 3・4級 5位 永田 幸大(経営4)
アイスダンス準選手権 4位 永田 幸大(経営4)

第18回関西学生フィギュアスケート競技大会

個人 男子 4部 2位 松田 全輝(法2)
3位 永田 幸大(経営4)
女子 新人戦 3位 込山 愛(経営1)
男子 5部 4位 福永 拓生(理工4)
4位 中村 康平(経営2)

第1回東西私立フィギュアスケート大会

個人 男子 C級 1位 松田 全輝(法2)
E級 1位 福永 拓生(理工4)
2位 大野 貴之(法2)
3位 平松 佳晃(法2)
女子 E級 2位 酒井 亜衣佳(農1)
F級 1位 岸上 雛子(総社2)

第13回西日本学生氷上フィギュアスケート選手権大会

個人 男子 3,4級クラス 2位 松田 全輝(法2)
5,6級クラス 3位 浅原 典成一(経営1)



フェンシング部



第69回関西学生フェンシングリーグ戦

団体 男子 エペ 2部 優勝
団体 男子 総合順位 2部 2位
団体 男子 フルーレ 2部 3位
団体 男子 サブール 2部 3位



フライングディスク部



2019DUO

団体 11位

第44回全日本アルティメット選手権大会関西予選

団体 8位

2019WFDF世界U-24アルティメット選手権大会(ドイツ)

団体 男子 男子日本代表 4位 津浦 翔平(法4)
北尾 宗章(経営4)

第30回全日本大学アルティメット選手権大会

団体 男子 4位

ボウリング部



平成30年度関西学生個人ボウリング選手権大会

個人 男子 3位 下陽人(総社1)

平成31年度関西学生春季個人リーグ戦

個人 男子 5位 辻野 弘希(経営3)

第58回関西学生春季リーグ戦(団体)

団体 男子 5位

第57回関西学生秋季リーグ戦

団体 男子 5人チーム戦 5位

文部科学大臣杯第57回全日本大学ボウリング選手権大会

団体 男子 11位



ボクシング部



第72回全日本大学ボクシング王座決定戦

個人 男子 技能賞 峯 佑輔(経営4)

第17回全日本女子ボクシング選手権大会

個人 女子 2年連続 ライト級 優勝 柳井 妃奈実(経営2)
フライ級 2位 河野 沙捺(経営4)

2018年ヨーロッパVSアジアデュアルマッチ

個人 女子 勝利 河野 沙捺(経営4)

第73回関西学生ボクシングリーグ戦

団体 男子 3位
技能賞 坂本 達也(経営3)
階級賞M級 細野 恭兵(経営4)

第89回全日本ボクシング選手権大会

個人 男子 75Kg級 準優勝 細野 恭兵(経営4)



ボート部



第4回西日本選手権大会

個人 男子 シングルスカル 10位 小林 大雅(経営4)
 ダブルスカル 16位 吉永 翔一郎(農4)
 高橋 侑司(短大2)



2019年度関西選手権競漕大会

団体 男子 浜寺杯男子舵付きフォア 準優勝



洋弓部



第23回関西学生アーチェリーインドア選手権大会

個人 男子 1位 桑江 良斗(経営1)
 2位 辻 昇平(経営2)
 3位 石川 竜也(経営1)
 個人 女子 1位 富樫 郁奈(経営2)
 2位 田中 千尋(経営2)
 3位 大澤 妃奈乃(経営4)

第20回全関西室内アーチェリー大会

個人 男子 1位 石川 竜也(経営1)
 男子 2位 岡崎 恭輔(経営1)

第49回ジャパンインドアオープン大会

個人 女子 2位 大澤 妃奈乃(経営4)

第28回全日本室内アーチェリー選手権大会(学生・社会人)

個人 男子 2位 村上 龍之介(経営4)



第19回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会

個人 女子 2位 吉田 奈那子(経営3)

第59回関西学生アーチェリーリーグ戦

団体 男子 41年連続42回目 優勝

第54回関西学生アーチェリーリーグ戦

団体 女子 26年連続26回目 優勝

第29回全日本学生アーチェリー西日本大会

個人 男子 2位 石川 竜也(経営2)
 3位 高山 凌(経営3)
 女子 2位 田中 千尋(経営3)
 3位 富樫 郁奈(経営3)

第58回全日本学生アーチェリー男子王座決定戦

団体 男子 3年連続 準優勝

第54回全日本学生アーチェリー女子王座決定戦

団体 女子 2年連続15回目 優勝

2019年アジアカップ 台北大会

個人 MIX 3位 山内 梓(経営3)
団体 男子 3位 桑江 良斗(経営2)

第59回関西学生アーチェリーターゲット選手権大会

男子 個人 2位 上村 丈翔(経営3)
3位 松谷 響希(経営3)
女子 個人 優勝 朝木 倫(経営1)
2位 榊岡 千乃(経営1)
3位 吉田 奈那子(経営1)

第16回世界ユース選手権大会

団体 男子 2位 桑江 良斗(経営2)

第58回全日本学生アーチェリー個人選手権大会

個人 女子 優勝 山内 梓(経営3)
2位 吉田 奈那子(経営4)
3位 野田 紗月(経営1)

第3回ISPS HANDA CUP アーチェリー大会

団体 女子 Aチーム 優勝
個人 3位 山内 梓(経営3)

第53回全関西アーチェリー選手権大会

個人 女子 優勝 山内 梓(経営3)
2位 朝木 倫(経営1)

第61回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会

個人 男子 3位 中西 絢哉(経営2)

第57回関西学生アーチェリー新人戦

個人 女子 優勝 小野寺 みずき(経営1)
男子 2位 長谷川 真也(経営1)
3位 鬼山 大河(経営1)

2020年ナショナルチーム選考会兼東京オリンピック競技大会第一次選考会

個人 男子 通過 6位 中西 絢哉(経営2)
個人 女子 通過 5位 大橋 朋花(経営2)
通過 8位 山内 梓(経営3)

2020年U-20ナショナルチーム選考会

個人 男子 通過 3位 戸田 悠登(経営1)
女子 通過 2位 居樹 佳奈江(経営1)



ヨット部



2019年度関西学生ヨット個人選手権大会

個人 ペア 470級 全日本出場決定 5位 嶋野 成優(法2)
上田 賢都(経済4)

2019年度関西学生女子ヨット選手権大会

個人 女子 国際スナイプ級 6位 笹脇 青華(法4)
村上 真愛(法3)

2019年度関西学生ヨット夏季選手権大会

団体 4位
個人 男子 国際470級 6位 嶋野 成優(法2)
藤林 智樹(経営1)

令和元年関西学生ヨット選手権大会

個人 国際470級 6位 嶋野 成優(法2)
山崎 奨太(法2)



ライフル射撃部



第66回春季全関西学生ライフル射撃選手権大会

団体 男子 10mS60M 7位
10mBPDS60MW 5位
個人 男子 FR3×40M 7位 坂田 亮介(法4)

第30回西日本学生ライフル射撃選手権大会

団体 男子 10mエアライフル立射60発(10mS60M) 6位
個人 男子 10mエアライフル立射60発(10mS60M) 6位 鴻上 誉志輝(経済3)

第23回日本学生選抜スポーツ射撃競技大会

団体 AR MIX TEAM 12位 鴻上 誉志輝(経済3)
武富 衣舞希(総社3)

第66回秋季全関西学生ライフル射撃選手権大会

団体 男子 10mビームピストルデジタル立射60発競技 2位

2019年度全日本学生スポーツ射撃選手権大会

団体 男子 50m男子三姿勢120発競技(FR3×40M) 11位



第45回全関西学生ライフル射撃新人戦

団体 男子 10mエアライフル立射60発競技 2位
団体 男子 10mビームピストルデジタル立射60発競技 3位
個人 男子 10mエアライフル立射60発競技 3位 榎木 陸人(総社2)

ラクロス部



第8回スーパーカップ

団体 女子 第2チーム 優勝

第30回関西学生ラクロスリーグ戦

団体 女子 2部Aブロック 3位
団体 男子 2位



ラグビー部



2019U-20日本代表World Rugby U2 0Trophy

男子 日本代表 全勝 紙森 陽太(経営2)
日本代表 全勝 山本 秀(経営2)
日本代表 全勝 福山 竜斗(経営2)
日本代表 全勝 辻村 翔平(経営2)

ムロオ関西大学Aリーグ

団体 男子 5位

陸上競技部



第73回日本グランプリシリーズ出雲大会

個人 男子 3000m 3位 上山 紘輝(経営2)

2019セイコーグランプリ陸上大阪

個人 男子 400m 3位 河内 光起(経営4)

第35回静岡国際陸上競技大会

個人 男子 400m 1位 河内 光起(経営4)

第96回関西学生陸上競技対校選手権大会

個人 男子 200m 2位 上山 紘輝(経営2)
 800m 1位 三木 秀斗(法2)
 400m 1位 河内 光起(経営4)
 4×100mリレー 1位 西沢 隆汰(経営3)
 川西 裕太(経営4)
 上山 紘輝(経営2)
 白井 雅弥(経営3)

第6回日本グランプリシリーズ大阪大会(木南道孝記念陸上競技大会)

個人 男子 400m 2位 河内 光起(経営4)

中国アジアグランプリ

個人 男子 400m 2位 河内 光起(経営4)

2019日本学生陸上競技個人選手権大会

個人 男子 200m 6位 笠谷 洸貴(経営3)
 800m 6位 黒木 卓真(法4)

第72回西日本学生陸上競技対校選手権大会

リレー 男子 4×400m 1位

第103回日本陸上競技選手権大会

個人 男子 400m 4位 河内 光起(経営4)

第30回ユニバーシアード競技大会

リレー 男子 4×400m 4位 河内 光起(経営4)
 個人 男子 400m 6位 河内 光起(経営4)

第88回天皇賜杯日本学生陸上競技対校選手権大会

リレー 男子 4×100m 7位
 リレー 男子 4×400m 5位

2019年度ディムライトリレーズ

リレー 男子 4×100m 1位
 リレー 男子 4×400m 2位

2019年度関西学生陸上競技種目別選手権大会

個人 男子 100m 1位 川西 裕太(経営4)
 200m 2位 笠谷 洸貴(経営3)
 800m 1位 秦 駿介(経営3)
 5000m 3位 田中 誉也(法3)
 400mH 1位 高橋 祐満(経営M2)
 3位 山本 研司(経営4)
 リレー 男子 4×100m 1位
 リレー 男子 4×400m 1位

第35回U20日本陸上競技選手権大会

個人 男子 800m 4位 橋本 大輝(法1)



レスリング部



平成30年西日本学生レスリング秋季リーグ戦

団体 男子 1部リーグ 6位

U-23ブルガリア・トコ・シコフ・イワン国際大会

個人 男子 フリースタイル61kg級 2位 東本 拓真(法2)

2019年度JOCジュニアオリンピックカップ選手権大会

個人 男子 グレコローマンスタイル87kg級 3位 宮島 陸斗(法1)

西日本学生レスリング春季リーグ戦

団体 男子 1部リーグ 5位

令和元年度西日本学生レスリング新人選手権大会

個人 男子 フリースタイル61kg級(天皇杯出場権獲得) 1位 早山 光(法1)
 グレコローマンスタイル82kg級(天皇杯出場権獲得) 1位 前川 佑介(法2)

令和元年度西日本学生レスリング選手権大会

個人 男子 グレコローマンスタイル77kg級 3位 武藤 大画(法2)
 フリースタイル61kg級 2位 東本 拓真(法3)
 フリースタイル61kg級 3位 早山 光(法1)
 フリースタイル74kg級 2位 小野 徳士(法4)
 フリースタイル92kg級 3位 李本 涼磨(法3)

令和元年度全日本大学レスリング選手権大会

個人 男子 フリースタイル61kg級 8位 東本 拓真(法3)

ローラースケート部



第60回全日本リンクホッケー選手権大会

団体(混合チーム) 男子 出場 衣川 優希(総社4)

フットサル同好会



第4回関西学生フレッシュマンカップ

団体 男子 出場

ワンダーフォーゲル部



2019年1月 長野県:白馬五竜スキー場(スキー・スノボ)
 2019年2月 滋賀県:比良山
 2019年2月 大阪府:金剛山
 2019年3月 鹿児島県:屋久島
 2019年5月 滋賀県:比良山

2019年6月 兵庫県:六甲山地
 2019年7月 奈良県:台高山脈
 2019年7月 石川県:白山
 2019年8月 北海道:大雪山
 2019年8月 兵庫県:六甲山地

2019年8月 長野県:南八ヶ岳
 2019年8月 富山県:立山、剣岳
 2019年9月 長野県:後立山連峰
 2019年11月 大阪府:金剛山
 2019年11月 奈良県:大峰山脈

法学研究会



私たち法学研究会では週1回の部会を行い、科学としての法学をもとに、日々知識の研鑽に励んでおりました。部会では主に直近の模擬裁判の打ち合わせを行っていました。今年の3月の模擬裁判では、部員を二つの班に分け、各班で2種類の模擬裁判を行うことができました。また、あらたな試みとして2月に拘置所への見学も行いました。

- 2月14日 拘置所見学
- 3月24日 オープンキャンパス模擬裁判

英語研究会



私たち英語研究会(通称:ESS)では週3回の部会で、3つのアクティビティ(スピーチ・ディベート・ディスカッション)を通じて英語を学んだり実際に使ったりして英語力を高めています。アクティビティを楽しみながら活動するうちに英語を話せるようになり、また論理力やプレゼンテーション能力を高めた部員も多くいます。週末にはコンテストに出場して賞を獲得する実績もあり、英語で話すことに情熱を傾ける部活です。

- 4月12日 新入生歓迎会
- 4月28日 スピーチコンテスト
- 8月8日 前期定例総会
- 8月15日~18日 Summer Inner Training Camp2019

天文研究会

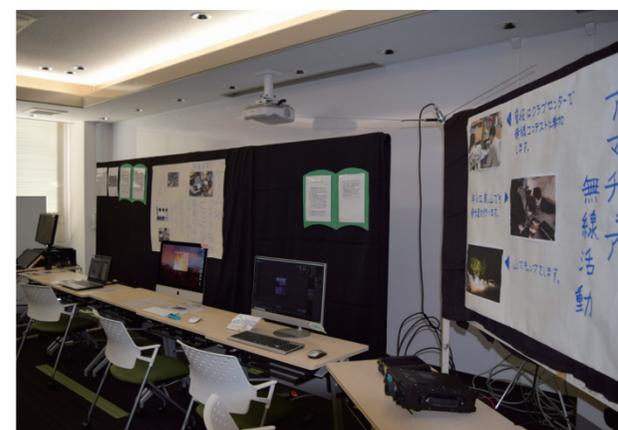


私たち天文研究会では週1回の部会を行い、部員全体で行う全体活動や観測班やプラネ班、理論班に分かれて行う班活動で天文についての知識を深めています。

年に2度の合宿では、都会では見ることのできないような星空を見上げ、天文について学ぶことへの意欲を高めるとともに、部員同士の仲をより深めています。

- 5月24日 第3回徹夜観測
- 5月26日 天文展示会
- 6月22日 学外観測会
- 8月17日 第9次星屑大作戦
- 9月2日 夏合宿
- 9月16日 天文、写真、広告による合同展示会
- 10月18日 第4回徹夜観測

電気技術部



私たちは、パソコンでのゲーム・イラスト・音楽制作、電子工作や、無線機を使用したアマチュア無線活動などを通じて、技術向上と知識を深めていくことを目的として活動しています。また、部内ではゲーム班、オーディオ班、イラスト班の3つの班があり、毎年7月に行われる電気技術部展示会や、11月の生駒祭に向けて作品作りを行っています。

- 4月27日~4月28日 ALL JAコンテスト
- 5月11日~5月12日 関西VHFコンテスト
- 7月2日~7月4日 電気技術部展示会
- 7月6日~7月7日 6m AND DOWNコンテスト
- 10月12日~10月13日 全市全郡コンテスト
- 11月2日~11月4日 生駒祭

釣部釣友会



釣部釣友会は毎週部会を行い、そこで釣りの予定を立てています。本年度の目標は海では10キロ越えのブリ、川では琵琶湖での60cm越えのブラックバスを釣り上げることです。この目標達成のため、釣りの練習を頑張っています。また、釣りだけでなく学祭などの学校行事にも楽しく、積極的に参加しています。

- 5月25日~5月26日 和邇浜新歓ルアー大会
- 6月16日 全日本学生釣魚連盟関西支部主催春季ヘラブナ釣り大会
- 6月23日 学内マス釣り大会
- 9月15日 全日本学生釣魚連盟関西支部主催秋季ヘラブナ釣り大会
- 10月26日 OB釣行
- 11月2日~11月4日 生駒祭

ユースホステラーズサークル



私たちユースホステラーズサークルではユースホステルという格安の宿を中心に泊まりながら各地を旅したり、野外活動を行ったりしています。我がクラブには他大学との盛んな交流もあり、年3回他大学と合同でホステリングを行い、親睦を深めています。夏には地域の子どもたちとともにキャンプへ行き、自然の大切さを知ってもらう「近畿大学ユースラリー」を行っています。その他にも登山や様々な行事を行っています。

- 3月13日~3月15日 春季分散合宿副主将班
- 3月18日~3月21日 春季分散合宿主将班
- 4月13日 ユースバーベキュー大会
- 4月28日 大阪7大学合同新歓
- 5月11日~5月12日 新入生歓迎ホステリング
- 5月25日~5月26日 全阪ホステリング
- 8月25日~8月27日 近畿大学ユースラリー
- 11月2日~11月4日 生駒祭

薬草研究会



私たち薬草研究会は、健康茶作製をメインテーマに活動しています。休日を使って山に登ったり、長期休暇を利用して山に遠征に行ったりして、植物の観察・採集・標本作成・健康茶作製などを行っています。普段は、植物についての知識を講義や観察を通して深め、健康茶作製に活かしています。また、部員それぞれでテーマをもって、料理などもしています。

- 3月31日 第1回植物園見学(森野旧薬園)
- 4月13日 第2回植物園見学(長居植物園)
- 4月20日 第1回フィールドワーク(高安山)
- 5月12日 第2回フィールドワーク(金剛山)
- 7月14日～7月15日 健康茶製作奥高野遠征
- 9月1日～9月7日 健康茶製作奥能登遠征

考古学研究会



私たち考古学研究会では水曜日、金曜日の週に2回部会を行っています。部会では歴史学、考古学の研究、討論会、行事の準備などを行っています。行事には毎年春に一般学生と共に歴史的名所を巡り研究内容を発表する定例史跡見学会、一般学生へ発表を行う研究発表会、生駒祭の企画、年3回の合宿があります。今年の夏合宿には名古屋へ行きました。

- 6月2日 定例史跡見学会
- 7月6日 新入生歓迎合宿
- 10月2日 第2回研究発表会
- 11月2日 第71回生駒祭
- 2月 4回生送別会

観光事業研究会



観光事業研究会では、春合宿や夏合宿を行う際に、部員同士で行先のプレゼンや話し合い、下調べを行います。そして、合宿先の観光事業についての調査や研究をし、生駒祭等にてその結果を発表しています。また、冬には近畿大学生を対象とした「あかとんぼスキーツアー」の企画運営をしています。ツアーの流れを自分たちで考え、ツアーコンダクターとして動くことでツアーの進め方についても研究しています。

ローバースカウト部



こんにちは近畿大学文化会ローバースカウト部です。私たちは大学生のボーイスカウト団体で、キャンプや奉仕活動を行っています。毎週の部会では、班ごとにキャンプの計画や準備を行い、夏には一週間ほどの長期キャンプを行います。その他にも、部員全員でのキャンプや隊集会、一般学生の皆様にも普段私たちが行っている活動を体験してもらって還元活動も行います。

- 2月20日 卒業生送別会
- 5月11日～5月12日 ふれあい祭
- 6月1日～6月2日 フレッシュマンキャンプ
- 8月23日～8月27日 1班夏季キャンプ
- 8月23日～8月29日 2班夏季キャンプ
- 9月2日～9月6日 3班夏季キャンプ
- 11月2日～11月4日 生駒祭

潜水部



私たち潜水部はスクーバダイビングや海難救助訓練を主に行う部活動です。安全で楽しい潜水技術の向上とダイビングを通じた精神的成長を目的とし、週二回の部会に加え、プールを使っている訓練に日々励んでいます。主な活動は春と夏に行う合宿です。そして、合宿中に撮った水中の写真や映像などを生駒祭で展示する「潜水部水中写真展」を毎年行っており、今年度は過去最多となる1400人を超えるお客様に来ていただきました。

- 4月22日～4月24日 潜水部水中写真展
- 7月20日 一回生Cカード講習会
- 8月21日～9月7日 夏合宿
- 10月6日 海掃除プロジェクト
- 11月2日～11月4日 生駒祭
- 12月7日 CPR講習会

探検部



探検部は山班、川班、洞窟班の3班に分かれて活動を行います。活動内容としては登山、ラフティング、ケイビングなどです。各班の活動の他に部員間の親睦を深めること、各班の活動に必要な技術の向上を目的とした年数回の全体合宿を行います。毎週木曜日に行う部会では班ごとに活動内容について話し合います。

- 3月3日～3月9日 屋久島縦走合宿
- 3月18日～3月20日 春季全体合宿
- 5月18日～5月19日 新入生歓迎キャンプ
- 8月28日～8月30日 岡山阿哲台遠征合宿
- 9月14日～9月16日 琵琶湖合宿

サイクリング部



私たちサイクリング部では週1回の部会を行い、月1回トレーニングとして日帰りで行ける範囲内で様々な場所へ自転車で行きます。そして、春夏の長期休暇にはそれぞれ2泊3日で長距離走行を行い、還元行事として一般生徒向けに自転車無料修理サービスを年2回実施しています。そして、一年間の締めとして鈴鹿サーキットで行われている自転車レースに参加しています。

- 5月4日 新入生歓迎ライド
- 7月3日～7月5日 春季自転車無料修理サービス
- 7月6日～7月7日 キャンプ実習
- 9月1日～9月3日 夏合宿
- 9月7日～9月8日 ラストサマーポタリング
- 11月8日～11月9日 鈴鹿エンデューロ

囲碁将棋部



私たち囲碁将棋部では週2回、火曜と金曜に部会を行います。活動内容としては、将棋は2チームに分かれてリーグ戦を行い、大会でのレギュラーを競って争います。囲碁の方は人数が少ないので、対局のほかに詰碁や棋譜並べを行う時もあります。部員同士で非常に仲が良く、部会以外の時間でも将棋を指したり、ゲームで遊んだりして交流を深めています。大きな大会は囲碁・将棋どちらも年2回開催され、優勝を目指して頑張っています。

- 5月5日 春季個人戦(将棋)
- 5月19日～5月26日 春季関西リーグ(囲碁)
- 6月9日～6月16日 令和元年度春季一軍戦(将棋)
- 11月2日～11月4日 生駒祭
- 11月3日～11月10日 令和元年度秋季関西リーグ(囲碁)
- 11月17日～11月24日 令和元年度秋季一軍戦(将棋)
- 3月頃 春合宿、学生将棋選手権大会

競技かるた部



私たち競技かるた部では週2回の月曜日、火曜日の練習を通して個人の実力を伸ばしたり、団体練習を通してチームワークを高めたりしています。毎年8月に行われる全国大学選手権の団体戦の部や各大会個人戦の各階級昇段を目標に日々活動を行っています。また大学内の練習だけでなく関西の大学と合同練習をし互いに刺激し、さらなる実力向上を目指します。

- 5月 1日 連盟総会
- 8月10日 全国大学選手権大会団体戦
- 8月11日 全国大学選手権大会個人戦 大学代表の部3位
- 8月25日 全国職域大会D D級の部団体の部3位
- 10月26日 連盟合宿1日目
- 10月27日 連盟合宿2日目

茶道部茶心会



私たち茶道部茶心会は、週に二回お稽古を行い、日本の伝統文化やおもてなしの心を学んでいます。そのうち月曜日は、外部から先生をお呼びして礼儀作法を教えてもらっています。月に一回ほどお茶会を開くことでお客様に茶道の楽しさを広めています。秋頃には一番大きい茶会である秋季大茶会を開き、着物や袴を着ておもてなしします。

- 1月6日・10日 初釜
- 3月23日 卒業茶会
- 4月6日 入学茶会
- 6月16日 水無月茶会
- 9月22日 秋季大茶会
- 11月2日～11月4日 生駒祭

華道部



私たち華道部は毎週木曜日に華道師範の御指導のもとでお稽古をしています。「個性」を尊重し自由な表現を求めた「草月流」を学んでおり、表現力や造像力を培えます。また、教科書に沿ってお稽古をするので初歩から高度な表現まで幅広く学べます。お稽古という堅苦しく聞こえますが、部員の半数は初心者で上下関係なく和気あいあいと練習を行っています。さらに、行事の場ではオブジェ作品の制作も華道部の活動の一つです。

- 6月30日 邦楽部 第60回定期演奏会
- 7月9日～7月10日 陶芸部 第10回陶芸まつり
- 9月14日～9月15日 学外単独展示会
- 12月9日～12月11日 卒業展示会
- 3月23日 卒業式展示会

写真部



私たち写真部では週1回の部会を行い、そこで分かれた班ごとに写真に対する理解を深めました。年3回の合宿では各部門との交流を図り、技術の継承を行いました。また1年間学内外で行われる展示会では受け継いだその技術を存分に発揮しました。

- 2月15日～2月18日 卒業展示会
- 3月21日～3月26日 春季学外展示会
- 7月9日～7月12日 夏季学内展示会
- 8月21日～8月26日 夏季学外展示会
- 9月16日～9月20日 天文、写真、広告による合同展示会
- 11月2日～11月4日 生駒祭

広告研究会



私たち広告研究会では、週2回部会を行い、紙の広告やCMを作っています。
年5回ほど展示会を行っており、装飾やレイアウトまでも考えます。夏と学祭の展示会では企業から協賛を頂いて、その商品を広告しています。このほかにもフリーペーパーVIVIDを年間3回発行してデザインから編集まで全て自分たちで行っています。部員は文理関係なく、男女比も半々です。

- 5月23日～5月24日 春季学内展示会
- 6月4日 ソフト技術講習会
- 8月2日～8月7日 AD展
- 9月17日～9月20日 天文・写真・広告による合同展示会
- 11月2日～11月4日 生駒祭

書道研究墨濤会



私たち書道研究墨濤会では毎週金曜日の週1回の部会を行い、学内展と生駒祭という二つの展示会に向けて日々鍛錬しています。また、講師の先生を招き、作品の指導をもらって書き初め会、錬成会といった行事を年5回設けています。そして、書道以外にも春合宿や夏合宿といった部員同士の親睦を深める機会もあり、楽しく書道が出来る部活となっております。是非、一度見学にお越しください。

- 1月6日 書き初め会
- 2月9日 冬季錬成会
- 4月28日 春季錬成会
- 7月1日 学内展示会
- 8月11日 夏季錬成会
- 9月28日 秋季錬成会
- 11月2日～11月4日 生駒祭

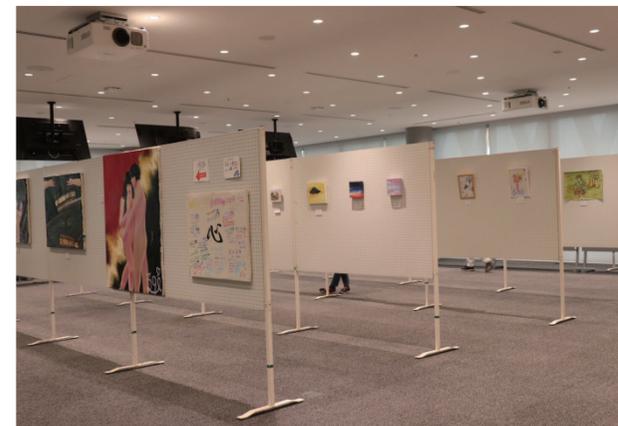
陶芸部



週一回金曜日に先輩から後輩への技術指導をしています。技術指導の他に作った作品を焼くための窯や、他県の窯元を訪れてあらたな作陶技術を身につけるための合宿など、様々な活動をしています。また、一般の方へ向けての還元行事では部員が作った陶器を販売している陶器販売会や、生駒祭での陶芸教室、絵付け教室を行ったりしています。

- 1月16日～1月18日 四回生卒業陶芸展示会
- 6月12日～6月14日 陶器販売会
- 7月8日～7月10日 陶芸まつり
- 9月25日～9月27日 二回生展示会
- 9月29日 関西陶芸連盟合同技指
- 11月2日～11月4日 生駒祭
- 11月17日～11月23日 学外陶芸展示会

美術部心世紀会



美術部では週2回部会を行い、学校行事における作品展示や、ギャラリーでの展示会を行っています。デッサン会では美術の基礎練習を行い、合宿では各自の思い出を作品にします。多彩な作品を制作し、他団体とのコラボ作品も制作しています。生駒祭では展示会と合作作品の展示の他に似顔絵会を行い、毎年幅広い年代の方に来場頂いています。

- 1月29日～2月6日 神制二月展
- 2月13日～2月18日 卒業展示会
- 2月27日～3月4日 冬季学外展示会
- 4月6日 入学式展示会
- 7月8日～7月10日 第10回陶芸まつり(作品コラボ)
- 8月6日～8月11日 神制八月展
- 9月4日～9月9日 夏季学外展示会
- 11月2日～11月4日 生駒祭
- 11月28日～11月29日 二十一世紀旅行展

鉄道研究会



鉄道研究会では生駒祭や地域のイベントなどで鉄道模型レイアウトや写真などの展示を行っているほか、春夏には様々な地方で合宿や路線調査活動を行います。また、今年度から夏に還元行事として団体列車の運行を行っています。日々の部会では初心者を含め多種多様なジャンルの趣味を持った部員が集まり、鉄道に関するだけでなく様々な分野の知識を深め合い、互いに楽しむことを目的に活動しています。

- 1月19日～1月20日 近畿大学文化会鉄道研究会50周年記念貸切イベント
- 3月20日 春期路線調査活動
- 7月7日 リージョンセンター七夕まつり
- 9月1日 2019年度近畿大学文化会鉄道研究会還元行事
- 10月5日～10月6日 リージョンセンター秋まつり

演劇部霸王樹座



『霸王樹座』と書いて『サボテンザ』と読む僕たちが「演劇部霸王樹座」です。部員数は60人を超える大変賑やかな部活となっています。年に7回というハイペースで公演を打ち、自由な発想と感性を持って楽しく演劇をしています。毎公演役者だけでなく舞台美術、照明、広報などのスタッフを一同で行い、公演を一から作り上げています。演劇を通じ仲間との深い繋がりを築き、人間形成の基礎作りを目標とし日々活動しています。

- 4月26日～4月28日 新入生春のアトリエ公演
- 6月21日～6月23日 六月学外公演
- 9月15日～9月16日 新人公演
- 10月11日～10月14日 秋のアトリエ公演
- 11月2日～11月4日 生駒祭

映画部



映画部では、脚本、監督、役者、カメラ、音響、編集まで全て自分達で行い映画作りを目的として活動しています。主な活動日は毎週火曜と金曜です。作成した映画は自主映画上映会で流したり、映画祭に出展したりするなどして多くの方に観ていただき、意見を取り入れることでより良い作品作りに役立てています。また、夏に行われる沖縄合宿では、離島に行き子供たちの既存の映画を観てもらおうといったボランティア活動も行っております。

- 2月25日～3月1日 春撮影
- 4月15日～4月17日 新歓上映会
- 7月3日～7月4日 学内上映会
- 8月19日～8月25日 夏撮影
- 12月14日 学外上映会

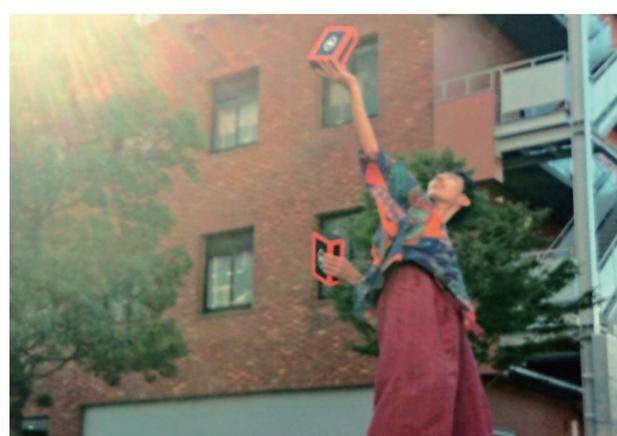
落語講談研究会



私たち落語講談研究会は週2回の部会を行い、どうすれば面白くなるのか、どうすればお客様にもっと笑って頂けるのかを考え、日々大喜利やモノボケ、漫才、コント、落語などの鍛錬に励んでいます。その練習の成果を定期的に開かれる寄席で披露します。寄席で自信をつけた部員は他大学のお笑いライブに参加するなど、外部での活動も精力的に行っています。また、老人ホームに伺い、落語を観ていただくこともあります。

- 4月25日 祝入学寄席
- 4月26日 新入生歓迎会
- 7月9日 007寄席
- 9月27日 第53代近大寄席
- 11月3～11月4日 第五拾回生駒・打上げ寄席
- 11月2日 落研所属漫才コンビウオッカ KIN-1グランプリ優勝

奇術部



私たち奇術部では週2回の部活練習を行い、マジックやジャグリングなどのパフォーマンスを習得しています。またその発表の場として、大学内外問わずステージで演技を披露したり、大会に出場したりしています。他大学との交流会やパフォーマンスイベントにも積極的に参加し、他では体験できないエンターテインメントを楽しむ機会も多いです。

- 3月9日 九州ジャグリング大会 ベストリック賞受賞
- 3月21日 西日本ジャグリング新人戦 男子個人部門6位
- 3月24日 全日本ジャグリング新人戦 女子個人部門8位
- 3月31日 Juggling Jam Session ベスト8
- 5月23日 B館前公演『皐月祭』出演
- 6月1日 箱大会2019 男子総合部門 優勝
- 6月16日 World Juggling Day エクストリームジャグリング 準優勝
- 6月18日 Kindai's Got Talent決勝 1位
- 9月9日 第三回魂コン! ナンバーレス部門 2位
- 10月13日 世界相撲選手権大会 フェアウェルパーティー 出演
- 10月19日 第三回シガーボックスコンテスト 総合部門2位、ノット部門2位、セーブエンデュランス優勝、コンバット部門優勝

軽音楽部音楽団



私たち軽音楽部音楽団では、現在150名以上の部員が在籍し、日々練習やライブ活動に励んでおります。生駒祭やキャンパスコンサートだけでなく、ライブハウスでの公演も多く、他大学との合同ライブも行っております。夏と冬に行われる合宿ではライブ出演をかけたオーディションで競い合い、技術向上を目指します。また、プロのアーティストも出演する、サウンドショックというイベントにも参加しています。

- 2月11日 産近甲龍ジョイント
- 6月30日 ロックデイコンサート
- 7月14日 ロックンロールサーカス
- 8月27日 サウンドショック
- 9月26日 サマーコンサート
- 11月2日～11月4日 生駒祭

邦楽部



私たち邦楽部では、箏、三味線、尺八という3つの楽器を使って、演奏会や生駒祭時に楽器体験を行うなどの活動を行っています。練習は、基本的には週に1回、演奏会が近づくと週に3回行っています。さらに、尺八は週に1回、箏・三味線は月に1回程度、それぞれ師匠に練習を見ていただきさらなる演奏技術の習得に励んでいます。

- 4月25日 新入生歓迎演奏会
- 6月30日 第60回定期演奏会
- 8月11日 関西学生邦楽連盟祭
- 12月8日 ゆく年の音

グリークラブ



私たちグリークラブは歌を歌うサークル、簡単にいうと合唱部です。正統派な合唱曲だけでなくJ-POPなども歌います。プロの先生から指導を受けられるのでどんどん上手くなります。高校までの先生主導の合唱と異なり、自分たちで一から作り上げていくのでやりがいがあります。

- 1月12日 第55回定期演奏会
- 3月16日 近畿大学生物理工学部卒業証書授与式歌唱
- 3月19日 近畿大学大学院・法科大学院学位記授与式歌唱
- 3月23日 近畿大学東大阪キャンパス卒業証書授与式歌唱
- 3月24日 近畿大学校友会和歌山県支部総会歌唱

交響楽団



交響楽団は年に2回行われる定期演奏会に向けての練習を週に3回行っています。演奏する曲目は主にクラシック音楽になります。その他にも、学校行事にも積極的に取り組んでおります。入学式公演で新入生歓迎コンサートをしたり、卒業式公演では卒業される先輩方のためにミニライブを行ったりしております。さらに生駒祭ではステージ公演はもちろん、屋台も出店し部員皆で楽しんで活動しています。

- | | |
|--------|--------------------|
| 4月5日 | 入学式公演 |
| 4月25日 | 新入生歓迎会 |
| 6月30日 | プロムナードコンサート(定期演奏会) |
| 11月4日 | 生駒祭 |
| 12月22日 | 定期演奏会 |
| 3月23日 | 卒業式公演 |

ギターマンドリンクラブ



私たちギターマンドリンクラブは、マンドリン、マンドラ、マンドセロといったイタリア発祥の楽器の3つと、クラシックギターとコントラバスから成るオーケストラです。6月と12月にある演奏会に向けて、週3回の練習、夏と冬にある合宿を通して、より良い演奏を作り上げるために、部員全員が一丸となって日々努力しています。

- | | |
|--------|----------------------|
| 6月29日 | 第42回関西学生マンドリン連盟定期演奏会 |
| 12月21日 | 定期演奏会 |

英字新聞会



学内外の様々なイベント取材し、それを基にThe Kindai Timesを年4回、TIMES GRAPHを年2回発行しています。また、11月に行われる生駒祭にも参加し数多くの企画を取材しています。取材のアポ取りから写真撮影やインタビュー、紙面のデザイン、そして配布まで一貫して部員たちの手で行うのが当会の特徴です。学長先生へのインタビューや入学式、卒業式の取材も行っており、アカデミックシアターが開館した際にはその全容を特集した号外も発行しました。近畿大学を代表する新聞としてこれからも精力的に取材と制作活動に取り組んでまいります。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| The Kindai Times | TIMES GRAPH |
| No.277 (December,2018) | vol.75 (December,2018) |
| No.278 (April,2019) | vol.76 (October,2019) |
| No.279 (July,2019) | |
| No.280 (October,2019) | |

応援部



私たち近畿大学応援部は学ランを身に纏ったリーダー部と、華やかなユニフォームを着たチアリーダー部の2部で構成されています。体育会クラブの大会に赴いての応援、入学式やオープンキャンパスなどの舞台参加を主として、様々な活動を行なっております。特に生駒祭で行う「応援部乱舞」、それに加えてチアリーダー部はチアリーディングの大会での活躍を一年の目標としています。

吹奏楽部



私たち近畿大学吹奏楽部は、音楽を通じて、豊かな人間形成と充実した学生生活を目指し、現在約90名で活動しています。全日本吹奏楽コンクールでは、通算33回出場、22回の金賞を受賞し、過去5年連続金賞受賞による特別演奏を2回行っています。また、定期演奏会、ポップスコンサート、他大学とのジョイントコンサートなど、全国各地で演奏会を開催する一方、3000人の吹奏楽に出演するなど、シンフォニーとマーチングの両立を目指し、幅広い活動を積極的に行っています。

赤十字奉仕団



私たちは、現在約150名の団員が所属しております。主な活動は学内・学外での献血活動や清掃活動、児童養護施設・児童福祉施設への訪問、救急法講習の開催を行っています。その他、学内外問わず多岐にわたって活動をしています。

- | | |
|-------------|-------------|
| 年間を通して定期的 | 学内献血 |
| 2月18日～2月20日 | 救急法救急員養成講習会 |
| 5月19日 | 新入団員セミナー |
| 6月9日 | 春のクリーンチャレンジ |
| 11月10日 | 秋のクリーンチャレンジ |
| 1月5日～1月6日 | 冬期研修 |

附属施設近畿大学放送局



私たち近畿大学附属施設近畿大学放送局は放送や機材に関する技術力を使い、より充実した学生生活を過ごしてもらえようことを目的とした団体です。月曜日から土曜日までの休み時間に学内放送を行なっています。また、学校行事や他団体などのイベントを裏方として支えています。その内容は司会、進行、音響、照明、映像と多岐にわたり、日々学んでいることを存分に発揮しています。

学生健保共済会

学生健保共済会東大阪支部学生部会



私たち学生健保共済会は、心身の健康維持、増進をはかり、学生の皆さんがより充実した学生生活を過ごすための助成を目的とした団体です。

主な活動内容は、アルコールパッチテストやテーブルマナーなどのイベントの企画・運営を行っています。また、ゼミ・クラブ合宿などで宿泊できる厚生施設の紹介や救急バッグ・AEDの貸し出しも行っていきます。

生駒祭

大学祭実行委員会



私たち近畿大学大学祭実行委員会は、東大阪キャンパスの大学祭である「生駒祭」の企画立案から運営、屋台出店の管理等を中心に1年を通して活動しています。

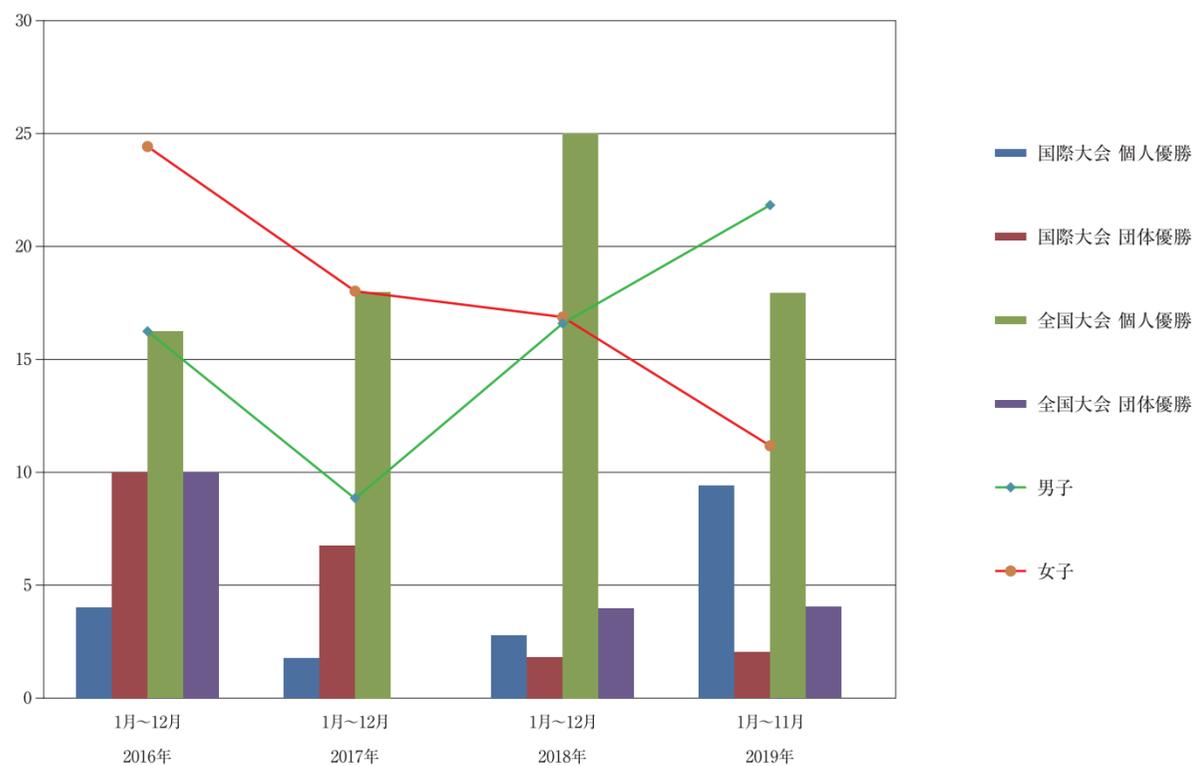
今年度で生駒祭は第71回を迎えました。第71回生駒祭のテーマは、「近時代～ゼロからのスタート～」でした。これは、「近畿大学の勢いが、他の大学を圧倒する新時代が始まる」「これからの時代に、近時代旋風を巻き起こす」という意味を込めています。また、平成から令和へと、新たな時代が始まることを掛け合わせ「ゼロからのスタート」というサブタイトルを付けました。このテーマ通りに今年は、屋台でのキャッシュレス決済の取り組みなどもあり、例年以上の盛り上がりを見せ、多くの来場者の方楽しんでいただくことができました。来年度の生駒祭は過去の生駒祭よりも、盛大な生駒祭を創るために日々越進して活動して参ります。



過去4年間の優勝件数

(単位は回数)

大会		年		2016年	2017年	2018年	2019年
				1月~12月	1月~12月	1月~12月	1月~11月
国際大会	個人優勝			4	2	3	9
	団体優勝			10	7	2	2
全国大会	個人優勝			16	18	25	18
	団体優勝			10	0	4	4
合計				40	27	34	33
男子				16	9	17	22
女子				24	18	17	11



全日本大会優勝戦績一覧(過去4年間)

開催年	クラブ名	大会名・種目	カテゴリー	戦績	選手名	
平成27年度	空手道部	第59回全日本学生空手道選手権大会 組手	男子個人	優勝	西村 拳 工藤 潤 山田 颯 船橋 真道 山城 勇樹 大迫 謙 中西 珠美 西山 明里 郡山 湖斗美	
		第59回全日本大学空手道選手権大会 組手	男子団体	優勝 3連覇	草間 潤哉 渡矢 雄太 西村 拳 齋藤 友貴 石井 颯人 坂本 望 奥村 香穂	
	弓道部	第63回全日本学生弓道選手権大会	女子団体	初優勝	澤野 大輝 升田 有紀 寺尾 基平 一ノ瀬 メイ 一ノ瀬 メイ 一ノ瀬 メイ	
	少林寺拳法部	第49回少林寺拳法全日本学生大会 立合評価法重量級	男子個人	優勝 2連覇	石橋 広輝 尾木 一広 藤原 広輝	
		第49回少林寺拳法全日本学生大会 立合評価法軽量級	女子個人	初優勝	永田 将輝	
	自動車部	全日本学生ジムカーナ選手権大会	男子個人	優勝	河野 沙捺	
		IPC 公認 ジャパンパラ水泳競技大会 個人メドレー	女子個人	優勝	杉本 智美	
	水上競技部	IPC 公認 ジャパンパラ水泳競技大会 50m自由形	女子個人	優勝	杉本 智美	
		第32回日本身体障がい者水泳選手権大会 50m自由形	女子個人	優勝	杉本 智美	
	相撲部	第32回日本身体障がい者水泳選手権大会 200m個人メドレー	女子個人	優勝	杉本 智美	
		第53回全国選抜大学・実業団対抗相撲 和歌山大会	男子団体	優勝	石橋 広輝 尾木 一広 藤原 広輝	
	ボクシング部	第40回全国学生相撲個人体重別選手権大会 100kg未満級	男子個人	優勝	河野 沙捺	
		第40回全国学生相撲個人体重別選手権大会 135kg以上級	男子個人	優勝	杉本 智美	
	洋弓部	第14回全日本女子ボクシング選手権大会 バンタム級	女子個人	優勝	杉本 智美	
		第24回全日本室内アーチェリー個人選手権大会 リカーブ	女子個人	優勝	杉本 智美	
	レスリング部	第50回全日本学生アーチェリー女子王座決定戦 リカーブ	女子団体	優勝 2年ぶり12回目	杉本 智美 古田 悠 服部 由莉 松下 文香 宮本 美美代	
		第12回つま恋カップアーチェリー大会 リカーブ	女子団体	優勝 3連覇	宮本 美美代 神 省吾 神 省吾 杉本 智美 有元 伸悟 有元 伸悟	
	平成28年度	居合道部	第31回全日本学生居合道大会 演武	男女混合団体	20年ぶりの優勝	高橋 龍平 河合 彩夏 柳井 果林 宮原 周也 船橋 真道 福村 寿華 福村 寿華 一ノ瀬 メイ 一ノ瀬 メイ
第60回全日本学生空手道選手権大会 組手			男子個人	優勝	田 軼 菅野 杏里 北山 詢悟 守屋 綾乃	
水上競技部		第92回日本選手権水泳競技大会 シンクロフリーコンビネーション	女子団体	優勝 (近大から1名)	福村 寿華 福村 寿華 一ノ瀬 メイ 一ノ瀬 メイ	
		2016IPC 公認 ジャパンパラ水泳競技大会 50m自由形	女子個人	優勝	杉本 智美	
スキー部		2016IPC 公認 ジャパンパラ水泳競技大会 100mバタフライ	女子個人	優勝	杉本 智美	
		2016IPC 公認 ジャパンパラ水泳競技大会 200m個人メドレー	女子個人	優勝	杉本 智美	
相撲部		第33回日本身体障がい者水泳選手権大会 50mバタフライ	女子個人	優勝	杉本 智美	
		第33回日本身体障がい者水泳選手権大会 100m背泳ぎ	女子個人	優勝	杉本 智美	
洋弓部		ワールドパラ世界水泳選手権大会代表選手選考会 200m個人メドレー	女子個人	優勝	杉本 智美	
		第89回全日本学生スキー選手権大会 スーパー大回転	男子個人	優勝	須貝 完 須貝 完	
レスリング部		第31回全日本学生アルペンチャンピオンズスキー大会 スーパー大回転	男子個人	優勝	須貝 完	
		第41回全国学生相撲個人体重別選手権大会 65kg未満級	男子個人	優勝	須貝 完	
ボクシング部		第41回全国学生相撲個人体重別選手権大会 100kg未満級	男子個人	優勝	須貝 完	
		第25回全日本室内アーチェリー選手権大会 リカーブ	女子個人	優勝 2連覇	杉本 智美 杉本 智美	
平成29年度		空手道部	第55回全日本学生アーチェリー男子王座決定戦	男子団体	2年ぶり29回目優勝	杉本 智美 杉本 智美
			第51回全日本学生アーチェリー女子王座決定戦	女子団体	2年連続13回目優勝	杉本 智美 杉本 智美
		水上競技部	第13回つま恋カップアーチェリー大会	男子団体	優勝 (近大から1名)	杉本 智美 杉本 智美
			第13回つま恋カップアーチェリー大会	女子団体	優勝 (近大から1名)	杉本 智美 杉本 智美
	合気道部	第55回全日本学生アーチェリー個人選手権大会 コンバウンド	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美	
		第17回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会 リカーブ	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美	
	空手道部	第17回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会 コンバウンド	女子個人	優勝 日本新記録	杉本 智美 杉本 智美	
		第48回全日本学生合気道競技大会 演武徒士の部	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美	
	弓道部	第61回全日本学生空手道選手権大会 組手	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美	
		第40回東西学生弓道選抜対抗試合	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美	
	水上競技部	ワールドパラ世界水泳選手権大会代表選手選考会 SM9 200m個人メドレー	女子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美	
		2017ジャパンパラ水泳競技大会 S9 100m自由形	女子個人	優勝 大会新	杉本 智美 杉本 智美	
	相撲部	2017ジャパンパラ水泳競技大会 S9 100m背泳ぎ	女子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美	
		2017ジャパンパラ水泳競技大会 S9 200m個人メドレー	女子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美	
	ボクシング部	第34回日本身体障がい者水泳選手権大会 50m自由形	女子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美	
		第34回日本身体障がい者水泳選手権大会 50mバタフライ	女子個人	優勝 日本新記録	杉本 智美 杉本 智美	
	フライングディスク部	第52回全日本大学選抜相撲 十和田大会	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美	
		第42回全国学生相撲個人体重別選手権大会 115kg未満級	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美	
合気道部	第16回全日本女子ボクシング選手権大会 ライト級	女子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
	2017U-23地区選抜対抗戦	男子団体	優勝 (近大から4名)	杉本 智美 杉本 智美		
空手道部	2017U-23地区選抜対抗戦	女子団体	優勝 (近大から1名)	杉本 智美 杉本 智美		
	第17回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会 リカーブ	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
弓道部	第17回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会 コンバウンド	女子個人	優勝 日本新記録	杉本 智美 杉本 智美		
	第56回全日本学生アーチェリー個人選手権大会 コンバウンド	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
柔道部	第56回全日本学生アーチェリー個人選手権大会 リカーブ	女子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
	第1回ISPS HANDA CUP アーチェリー大会	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
合気道部	第56回全日本学生アーチェリー個人選手権大会 コンバウンド	女子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
	第36回全日本学生アーチェリー個人選手権大会 リカーブ	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
空手道部	第49回全日本学生合気道競技大会 乱取り競技の部	女子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
	第49回全日本学生空手道選手権大会 組手	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
弓道部	第62回全日本学生空手道選手権大会 組手	女子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
	第62回全日本学生空手道選手権大会 組手	女子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
柔道部	第66回全日本学生弓道選手権大会	女子団体	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
	第15回滝谷杯全国学生柔道大会 100kg超級	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
水上競技部	第15回滝谷杯全国学生柔道大会 100kg級	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
	第15回滝谷杯全国学生柔道大会 90kg級	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
スキー競技部	第94回日本学生選手権水泳競技大会 (長水路) 200m背泳ぎ	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
	第35回日本パラ水泳選手権大会 S9 100mバタフライ	女子個人	優勝 大会新	杉本 智美 杉本 智美		
相撲部	第35回日本パラ水泳選手権大会 SM9 200m個人メドレー	女子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
	第97回全日本学生スキー選手権大会 スーパー大回転	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
ボクシング部	第35回全日本大学選抜相撲 宇和島大会	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
	第58回全日本大学選抜相撲 宇佐大会	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
空手道部	第8回全日本大学選抜相撲 金沢大会	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
	第66回全日本学生空手道選手権大会 組手	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
弓道部	第43回全日本学生相撲個人体重別選手権大会 115kg未満級	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
	第33回全日本学生相撲個人体重別選手権大会 135kg以上級	男子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
柔道部	第17回全日本学生空手道選手権大会 組手	女子個人	優勝	杉本 智美 杉本 智美		
	第17回全日本学生空手道選手権大会 組手	女子個人	優勝	杉本 智美 杉		

国体戦績

2019いきいき茨城ゆめ国体 第74回国民体育大会
 【冬季大会】スキー競技／平成31年2月14日～2月17日
 【本大会】令和元年9月28日～10月8日 水泳競技は令和元年9月11日～16日

クラブ名	氏名	学部	学年	都道府県	性別	個人		団体	
空手道部	安藤 大騎	経営	4	兵庫県	男	個人組手(重量級)	2位	団体組手	出場
空手道部	丹羽 喬也	経営	4	福井県	男	個人組手(重量級)	ベスト16	団体組手	出場
空手道部	鴨川 見次朗	経営	3	長崎県	男	個人組手(軽量級)	出場	団体組手	出場
空手道部	川島 賢人	経営	3	宮城県	男	個人組手(中量級)	出場	団体組手	出場
空手道部	久保 悠大	経営	3	大阪府	男	個人組手(重量級)	ベスト16	団体組手	4位
空手道部	立花 彪貴	経営	3	兵庫県	男	個人組手(中量級)	出場	団体組手	出場
空手道部	中野 大輝	経営	3	大阪府	男	個人組手(中量級)	ベスト16	団体組手	4位
空手道部	芝 孔明	経営	2	和歌山県	男	個人組手(中量級)	出場	団体組手	出場
空手道部	中野 あさひ	経営	2	京都府	女	個人組手	出場	団体組手	3位
空手道部	山内 菜緒	経営	2	福井県	女	個人組手	ベスト8	団体組手	出場
空手道部	加藤 拓	経営	1	秋田県	男	個人組手(中量級)	出場	団体組手	出場
空手道部	森 浩人	経営	1	福井県	男	個人組手(中量級)	出場	団体組手	出場
硬式庭球部	高木 修	経営	4	香川県	男				ベスト32
硬式庭球部	松本 樹	経営	4	兵庫県	男				ベスト32
硬式庭球部	松田 龍樹	経営	2	京都府	男				ベスト16
硬式庭球部	河野 甲斐	経営	1	石川県	男				ベスト32
硬式庭球部	田口 涼太郎	経営	1	大分県	男				ベスト32
ゴルフ部	林元 将崇	経営	3	和歌山県	男		73位		28位
ゴルフ部	中井 庸泰	経営	2	和歌山県	男		61位		28位
柔道部	小西 彩菜	経営	1	兵庫県	女		出場		
柔道部	吉峰 美母絵	経営	1	兵庫県	女		出場		
水上競技部	藤山 敦司	経営	4	大阪府	男	100m バタフライ	20位	200mフリーリレー	6位
								400mメドレーリレー	10位
水上競技部	北田 優	経営	4	京都府	女	OWS 女子5km	9位		
水上競技部	柳 あかね	経営	4	福岡県	女	100m 背泳ぎ	7位	400mメドレーリレー	4位
水上競技部	井本 元汰	経営	3	大阪府	男	400m 自由形	3位	400mメドレーリレー	10位
水上競技部	白田 悠人	経営	3	宮城県	男	100m 自由形	14位		
水上競技部	高田 大志	経営	3	大阪府	男	100m 平泳ぎ	4位	200mフリーリレー	6位
								400mメドレーリレー	10位
水上競技部	神崎 百恵	経営	3	熊本県	女	200m 個人メドレー	10位		
						100m 平泳ぎ	16位		
水上競技部	松浦 可苗	経営	3	静岡県	女	100m 背泳ぎ	11位	400mメドレーリレー	13位
水上競技部	武松 悠真	経営	2	京都府	男	OWS 男子5km	9位		
水上競技部	若山 大輝	経営	2	奈良県	男	100m 平泳ぎ	23位		
水上競技部	高嶋 ひなの	文芸	2	香川県	女	50m 自由形	20位		
						100m 自由形	19位		
水上競技部	井狩 裕貴	経営	1	岡山県	男	200m 個人メドレー	4位	200mフリーリレー	7位
								400mメドレーリレー	15位
水上競技部	岡田 幸大	経営	1	岡山県	男	100m 背泳ぎ	17位	400mメドレーリレー	15位
水上競技部	菖池 竜輝	経営	1	兵庫県	男	400m 自由形	優勝		
水上競技部	西尾 太希	経営	1	兵庫県	男	100m 平泳ぎ	20位	200mフリーリレー	17位
								400mメドレーリレー	3位
水上競技部	西田 玲雄	経営	1	大阪府	男	高飛込	2位		
						飛板飛込	8位		
水上競技部	水野 美鈴	経営	1	静岡県	女	100m 平泳ぎ	19位	400mメドレーリレー	13位

クラブ名	氏名	学部	学年	都道府県	性別	個人		団体	
水上競技部	宮本 葉月	経営	1	高知県	女	高飛込	2位		
						飛板飛込	3位		
スキー競技部	高橋 海里	経営	3	福島県	男	成年A 大回転	38位		
スキー競技部	栗田 将喜	経営	2	大阪府	男	成年A 大回転	19位		
スキー競技部	森田 智也	経営	1	石川県	男	成年A 大回転	24位		
相撲部	関口 健太郎	経営	4	群馬県	男		出場		
相撲部	長内 孝樹	経営	3	青森県	男		ベスト16		2位
相撲部	渡辺 拓	経営	3	長野県	男		ベスト16		ベスト16
相撲部	梅木 竜治郎	経営	2	大分県	男		出場		
相撲部	神崎 大河	経営	2	兵庫県	男				ベスト16
相撲部	畑山 泰成	経営	2	岩手県	男		出場		
卓球部	中谷 紗公良	法	1	和歌山県	女				ベスト8
トリアスロン部	橋本 悠輝	理工	3	福岡県	男		60位		
バスケットボール部	大町 堯舜	経営	2	兵庫県	男				ベスト8
バレーボール部	中川 郁也	経営	4	愛媛県	男				出場
ボクシング部	三島 康貴	経営	3	兵庫県	男	ライトヘビー級(81kg)	3位		
洋弓部	佐藤 結水	経営	4	熊本県	女		39位		19位
洋弓部	永友 隼斗	経営	4	福岡県	男		20位		5位
洋弓部	宮原 唯希	経営	4	佐賀県	女		26位		9位
洋弓部	吉田 奈那子	経営	4	群馬県	女		4位		9位
洋弓部	辻 昇平	経営	3	静岡県	男		8位		9位
洋弓部	堀 友洋	経営	3	大分県	男		29位		9位
洋弓部	松谷 響希	経営	3	青森県	男		11位		9位
洋弓部	吉田 侑雅	経営	3	青森県	男		19位		9位
洋弓部	小野寺 まどか	経営	3	岩手県	女		16位		優勝
洋弓部	田中 千尋	経営	3	滋賀県	女		15位		9位
洋弓部	富樫 郁奈	経営	3	山形県	女		5位		5位
洋弓部	桑江 良斗	経営	2	山口県	男		9位		4位
洋弓部	徳川 翔	経営	2	長崎県	男		37位		9位
洋弓部	中西 絢哉	経営	2	岡山県	男		16位		20位
洋弓部	長谷川 将	経営	2	福岡県	男		27位		5位
洋弓部	大橋 朋花	経営	2	岐阜県	女		8位		9位
洋弓部	樽本 邑里	経営	2	広島県	女		13位		6位
洋弓部	戸田 悠登	経営	1	熊本県	男		22位		7位
洋弓部	平塚 大賀	経営	1	大分県	男		56位		9位
洋弓部	居樹 佳奈江	経営	1	岡山県	女		25位		3位
洋弓部	榊岡 千乃	経営	1	岐阜県	女		29位		9位
ヨット部	山崎 奨太	法	2	岐阜県	男				国際470級 27位
ライフル射撃部	鴻上 誉志輝	経済	3	徳島県	男	10mエア・ライフル立射(40発)	29位		
						10mエア・ライフル伏射(40発)	25位		
ラグビー部	竹内 翠	経営	2	和歌山県	男				出場
ラグビー部	松下 幸太郎	理工	2	和歌山県	男				出場
陸上競技部	白井 雅弥	経営	3	香川県	男	100m	出場	4×100mリレー	出場
陸上競技部	上山 紘輝	経営	2	三重県	男			4×101mリレー	出場
陸上競技部	酒井 翼	法	2	徳島県	男	100m	出場	4×100mリレー	出場
レスリング部	小林 雄泰	法	1	大阪府	男	グレコローマンスタイル77kg級	出場		

クラブ学生のキャリア支援

平成27年度から東大坂キャンパスの体育会46クラブ所属の3年生を対象に就職に係るキャリア形成の一環として「プレゼンテーションによる就職対策」を実施しています。クラブ活動により、就職活動時間が限られるため、短時間で効果的な支援、就職活動における面接をイメージしてプレゼンテーション能力アップを目指します。

研修内容

第1回(講義、記入作業)

プレゼンテーションハンドブックを確認しながら、プレゼンテーション用スライド作成についての講義。

■宿題(自習)プレゼンテーション計画表からスライドを作成

第2回(実技訓練)

作成したスライドを用いてプレゼンテーション実施。

講師と受講学生による評価・指摘。

ビデオによる自己分析を行い、これをもとにスライドを修正。

■宿題(自習)ハンドブックを確認しながらスライドを修正

第3回(実技訓練)

訂正したスライドで再度プレゼンテーションを実施。

講師と受講学生による評価・指摘を受け、再度ビデオによる確認、自己分析。



参加した学生のプレゼンテーション能力は劇的に向上し、自信を持って就職活動に臨んでいます。



講師

綿田 弘(わただ ひろむ)

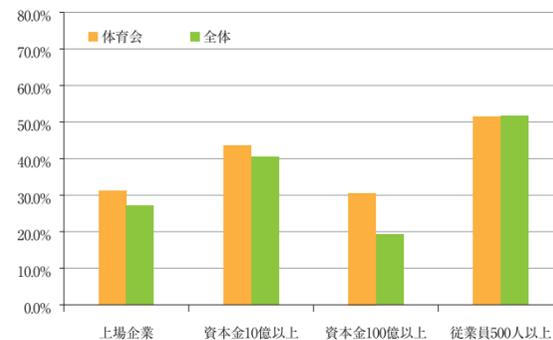
近畿インターンシップ支援協会理事
元近畿大学経営学部教授

民間企業就職者データ

卒業生のうち、民間企業に就職をした学生のデータ

対象	所属等	上場企業	資本金10億以上	資本金100億以上	従業員500人以上
平成30年度卒業生	体育会	31.2%	43.5%	30.6%	51.4%
	全体	27.4%	40.5%	19.1%	51.6%

※資料出所:近畿大学キャリアセンター



<WEBサイトの紹介>

■ スポーツ振興センター

平成27年4月に発足し、

平成28年ホームページを開設しました。

<https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/sports-center/>



スポーツ振興センター



■ スポーツ振興センターからのお知らせ



■ スポーツ振興センターについて

近畿大学スポーツ振興センターは、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会出場およびメダル獲得に向けて、重点強化指定クラブのみならず、体育会学生公認全体を対象に、「指導体制の充実」、「財政の支援」、「練習環境の整備」を3つの柱として、平成27年4月に記念会館内に設置されました。職員は事務職員に加え、課外活動指導・強化職員を配置し、卒業や就職の支援を含む競技のみに限らないアスリートの学生活動全般の支援を実施するとともに、大学スポーツ活性化への貢献や社会貢献、国際交流を積極的に推進します。また、140学部を有する総合大学ならではの強みとして、全学の教職員が、その専門分野から体育会アスリートを支える「近大アスリート支援プロジェクト」を実施します。

教育・育成の面では、各団体の指導者とともに、体育会所属学生のあるべき姿を規定した「近畿大学体育会スポーツ憲章」に則った統一した指導を実施します。

- スポーツ振興担当理事挨拶
- 近畿大学体育会スポーツ憲章
- アクセス・施設紹介

■ キンスポtwitter

Twitter

https://twitter.com/kindai_sports



KINDAI ACTIVITIES 協力学生団体

体育会本部

近畿大学体育会本部では、体育会クラブ46団体が円滑に部活運営を行えるように活動しています。

近畿大学体育会の先陣を切って行動することを指針としており、体育会の代表として学校と部活の全団体を結ぶ懸け橋となれればと思っております。

また生駒祭では体育祭実行委員会として様々なイベントを企画・運営しており、普段体育会との関わりが無い方々にその楽しさを普及しようと尽力しております。

おかげさまで今年は1800人以上の来場者にお越しいただき、大盛り上がりとなりました。本部員は自らの部活と体育会本部の活動を両立させており、学業・クラブ・体育会本部と毎日忙しいですが非常に充実しています。



文化会総務

私たち文化会総務は、文化会下部団体を補佐・指導・統括する団体であり、文化会下部団体の活動が円滑に行えるように尽力しています。今年も本冊子で、文化会下部団体をはじめとする全団体の功績をご報告することができ、大変嬉しく思います。今後も、近畿大学の学生団体が、令和時代に躍進しますことを切にお祈りいたします。



放送局

私たち近畿大学附属施設近畿大学放送局は日々放送や機材に対する知識を深め、発声練習や設営練習を行なっています。活動報告会では司会、音響、照明、進行を担当させて頂きました。私たちの日々の努力が少しでもイベントの成功に繋がっていれば幸いです。



近大スポーツ編集部

私たち近大スポーツ編集部は、近畿大学体育会の活躍を学内外に問わず発信していくことを目的に活動しております。体育会クラブに取材・写真撮影を行い、体育会広報新聞である「キンスポ」を年4回発行していたり、Twitterでの試合速報、Instagramでの写真投稿、YouTubeでの動画配信などを行っております。いよいよ2020年は東京オリンピック。近大スポーツ編集部でも、スポーツで近大をさらに盛り上げていく所存なので、ぜひ注目しておいてください!

